

第八十四回
帝國議會
貴族院

勞働者年金保險法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十九年一月二十四日(月曜日)午前十一時一分開會

○委員長(伯爵德川宗敬君) ソレデハ是カラ開會致シマス、初メニ政府カラ資料ノコトニ付キマシテ御話ガアルサウデアリマス、政府委員

○政府委員(平井章君) 一昨日御要求ニ相成リマシタ給付額ノ實例ノ參考資料ヲ御手許ニ差上ゲタノデアリマス、之ニ付キマシテ簡單ニ御説明申上ゲタイト思ヒマス、此ノ實例ノ基礎トナリマスモノハ、平均報酬月額九十圓ノモノヲ基礎ニ致シテ居リマス、其ノ平均報酬月額ト申シマスノハ、此ノ

保險ニ入りマシタ最初カラ最後迄ノ收入ノ平均シタ月額デゴザイマシテ、年金法ニ依リマシテハ最終ノ報酬ヲ押ヘナクテ、最初カラ最後迄ノ報酬ノ平均ノ報酬ヲ基礎ニ致シマスノデ、此ノ例モ平均報酬月額九十圓ノモノヲ基礎ニ致シテ居リマス、是ガ大體ノ普通ノ者デアリマス、ト申シマスノハ、結局當初四十五圓位デ入りマシテ、二十年懸テ百五十圓ニ上ツタ、斯ウ云フヤウナ實例ヲ押ヘマシテ、平均報酬額ヲ九十圓ト押ヘタノデアリマスノデ、最初ノ初任給ガ

モット高い場合、或ハ低い場合、或ハ昇給率ノ早い人、遅い人ニ依ツテ、是ハ各、變ッテ來ル譯デアリマスカラ、大體四十五圓デ入ッテ百五十圓デ普通ノ上リ方ヲシテ終ッテ人ヲ押ヘマシテ、サウナリマスト月額九十圓ニナリマスカラ、其ノ九十圓ヲ基礎ニシテ出シタノデアリマス、第一番目ガ脫

退手當金デアリマシテ、御覽ノ通りデゴザイマスガ、括弧ノ中ニアリマスノハ勤續加算ヲシタモノデゴザイマス、勤續加算ト申シマスノハ此ノ前ニモ御話申シマシタヤウニ、同一ノ事業場二十年勤續致シマスト四日分ノ加算ガアリマシテ、十五年デスト八日分ノ加算ガアル、斯ウ云フ加算シタモノデゴザイマス、ソレカラ第二ハ結婚手當金デアリマスガ、是モ報酬ヲ九十圓トシテ押ヘマシテ、六箇月分デアリマスカラ五百四十圓ノ加算デアリマス、其ノ次ハ養老年金、障害年金ト云フヤウニナツテ居リマス、ソレカラ最後ニ參考ノ爲ニ、然ラバ其ノ被保險者ハ其ノ間ニ幾ラ位ノ保險料ヲ掛ケタデアラウカト云フ額ガ載ツテ居リマスカラ、是ト給付額ト對照シテ戴キマス、被保險者ノ負擔シタ額ヨリモ遙カニ多イモノガ給付額トナツテ居ルコトガ御分リニナルト思ヒマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) ソレデハ御話リ致シマスガ、初メニ此ノ法案ノ大體論ニ付キマシテ御質問戴イタラ如何ト思ヒマシガ、如何デゴザイマセウカ

○廣瀨久忠君 初メ皆サンノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、大體ノ質問ノスルトスレバ、矢張り大臣ガ見ヘナイト適當デナイカト思ヒマスガ、本日ハ大臣御出席ニナリマスガ、其ノ點ヲ先ツ伺ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 厚生大臣ハ只今衆議院ノ豫算總會ニ御出席中デアアルサウ

デアリマシテ、此ノ厚生省關係ノ質問ガ今日アリマスノデ、午前中ハ當委員會ニ御出席ガ或ハ困難デアルカモ知レスト云フ御話デアリマスガ、能ク打合せマシテ、成ルベク早くコチラニ御出席願フヤウニ取計ヒタイト存ジマス、大臣ニ對スル御質問ハ後ニ願ヒマシテ、政府委員ニ對スル御質問ヲソレデハ先ニ願ツタラ如何ト存ジマスガ、如何デゴザイマセウカ

○廣瀨久忠君 ソレデハ私ハ極大體ノコトニ付テ質問ヲ致シタイトデアリマスガ、政府委員ノ方ノ御考デ答辯ヲセラレルモノハ答辯ヲシテ戴キ、尙又大臣ノ方ニ後デ答辯ヲシテ戴クモノハ大臣ニ答辯シテ戴クト云フヤウナコトニデモ致シマシテ、一二御伺ヲ致シタイト思ヒマス、名前ノコトヲ一ツ伺ヒマスガ、厚生年金ト云フ文字ヲ用ヒラレマシタガ、是ハ非常ニ結構ダト思ヒマス、從來厚生省所管ノ特別會計ヲ見マス、厚生省所管厚生保險、斯ウシテ其ノ下ニ健康勘定、是ハ健康保險ノ勘定、ソレカラ從來ハ勞働ト云フ文字ヲ使ツテ居タデアリマセウガ、今度ハ特ニ年金保險ト云フコトニナル譯デアリマセウカ、孰レニ致シマシテモ厚生ト云フ文字ヲ年金ニ御使ヒニナツテ、健康保險ノ方ニモ厚生ト云フ文字デ何カ統一シヨウト云フヤウナ御考デモアツテ、斯フ云フコトニセラレタノデアリマセウカ、或ハ厚生年金ト云フモノハ厚生年金保險ダケデ、健康保險ノ方ニハ擴ゲテ行クノデヤナイノダ、擴ゲテ行ク考ハナイノダト云フ

考デアリマセウカ、先ツ其ノ點ヲ一ツ...

○政府委員(武井群嗣君) 只今ノ御尋ニ對スル御答ヲ率直ニ申シマス、實ハ私共事務ノ者ト致シマシテ、此ノ改正案ヲ立案致シマス際ニ於キマシテ、當初ヨリ從來アリマスル法令ノ中ニ勞働者ト云フ字ヲ必要ノ都度抹消致シテシマヒタイト云フ考ヲ持ッテ居ツタ譯デアリマス、偶、今回勞働者年金保險法ノ改正ヲ立案スルニ當リマシテ、其ノ機會ニ接著致シマシタノデ、當初ノ考ト致シマシテハ勞働者ト云フ字ヲ取りマシテ、唯年金保險法ト云フコトニ致ス積リデ進ンデ居ツタノデアリマス、斯様ニシマシテ政府ノ審議ヲ求メタノデアリマスガ、有體ニ申シマス、云フト其ノ趣旨ハ能ク分ルケレドモ、一方郵便年金保險法ト云フモノガアリマスノデ、唯單ニ厚生省所管ノ保險ヲ年金保險ト改メラゲデハハッキリ區別シ難イ點モアルノデ、勞、厚生年金ト云フ名前ヲ附ケタ方ガ宜カラウト云フヤウニ政府ノ議ガ決リマシタ譯デアリマス、御話ノ點ノ厚生ト云フ字ニ限局サレマシテ勞働保險ト云フヤウナコトヲ除外スルト云フヤウナ趣旨ハ持ツテ居ラナイモノト承知シテ居リマス

○廣瀨久忠君 私ハ前カラ此ノ勞働者ト云フ文字ニ付テハ不幸ニシテ日本デハ沿革的ニ面白クナイ感ジヲ與ヘラレルノデ、何カ適當ナ名前ヲト云フコトヲ主張シテ居ツタノデアリマスガ、只今ノ御話デ勞働ト云フ文字ヲ折アル毎ニ除イテ來タ、誠ニ結構ダ

○政府委員(武井群嗣君) 只今ノ御尋ニ對スル御答ヲ率直ニ申シマス、實ハ私共事務ノ者ト致シマシテ、此ノ改正案ヲ立案致シマス際ニ於キマシテ、當初ヨリ從來アリマスル法令ノ中ニ勞働者ト云フ字ヲ必要ノ都度抹消致シテシマヒタイト云フ考ヲ持ッテ居ツタ譯デアリマス、偶、今回勞働者年金保險法ノ改正ヲ立案スルニ當リマシテ、其ノ機會ニ接著致シマシタノデ、當初ノ考ト致シマシテハ勞働者ト云フ字ヲ取りマシテ、唯年金保險法ト云フコトニ致ス積リデ進ンデ居ツタノデアリマス、斯様ニシマシテ政府ノ審議ヲ求メタノデアリマスガ、有體ニ申シマス、云フト其ノ趣旨ハ能ク分ルケレドモ、一方郵便年金保險法ト云フモノガアリマスノデ、唯單ニ厚生省所管ノ保險ヲ年金保險ト改メラゲデハハッキリ區別シ難イ點モアルノデ、勞、厚生年金ト云フ名前ヲ附ケタ方ガ宜カラウト云フヤウニ政府ノ議ガ決リマシタ譯デアリマス、御話ノ點ノ厚生ト云フ字ニ限局サレマシテ勞働保險ト云フヤウナコトヲ除外スルト云フヤウナ趣旨ハ持ツテ居ラナイモノト承知シテ居リマス

○廣瀨久忠君 初メ皆サンノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、大體ノ質問ノスルトスレバ、矢張り大臣ガ見ヘナイト適當デナイカト思ヒマスガ、本日ハ大臣御出席ニナリマスガ、其ノ點ヲ先ツ伺ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 厚生大臣ハ只今衆議院ノ豫算總會ニ御出席中デアアルサウ

デアリマシテ、此ノ厚生省關係ノ質問ガ今日アリマスノデ、午前中ハ當委員會ニ御出席ガ或ハ困難デアルカモ知レスト云フ御話デアリマスガ、能ク打合せマシテ、成ルベク早くコチラニ御出席願フヤウニ取計ヒタイト存ジマス、大臣ニ對スル御質問ハ後ニ願ヒマシテ、政府委員ニ對スル御質問ヲソレデハ先ニ願ツタラ如何ト存ジマスガ、如何デゴザイマセウカ

○廣瀨久忠君 ソレデハ私ハ極大體ノコトニ付テ質問ヲ致シタイトデアリマスガ、政府委員ノ方ノ御考デ答辯ヲセラレルモノハ答辯ヲシテ戴キ、尙又大臣ノ方ニ後デ答辯ヲシテ戴クモノハ大臣ニ答辯シテ戴クト云フヤウナコトニデモ致シマシテ、一二御伺ヲ致シタイト思ヒマス、名前ノコトヲ一ツ伺ヒマスガ、厚生年金ト云フ文字ヲ用ヒラレマシタガ、是ハ非常ニ結構ダト思ヒマス、從來厚生省所管ノ特別會計ヲ見マス、厚生省所管厚生保險、斯ウシテ其ノ下ニ健康勘定、是ハ健康保險ノ勘定、ソレカラ從來ハ勞働ト云フ文字ヲ使ツテ居タデアリマセウガ、今度ハ特ニ年金保險ト云フコトニナル譯デアリマセウカ、孰レニ致シマシテモ厚生ト云フ文字ヲ年金ニ御使ヒニナツテ、健康保險ノ方ニモ厚生ト云フ文字デ何カ統一シヨウト云フヤウナ御考デモアツテ、斯フ云フコトニセラレタノデアリマセウカ、或ハ厚生年金ト云フモノハ厚生年金保險ダケデ、健康保險ノ方ニハ擴ゲテ行クノデヤナイノダ、擴ゲテ行ク考ハナイノダト云フ

考デアリマセウカ、先ツ其ノ點ヲ一ツ...

○政府委員(武井群嗣君) 只今ノ御尋ニ對スル御答ヲ率直ニ申シマス、實ハ私共事務ノ者ト致シマシテ、此ノ改正案ヲ立案致シマス際ニ於キマシテ、當初ヨリ從來アリマスル法令ノ中ニ勞働者ト云フ字ヲ必要ノ都度抹消致シテシマヒタイト云フ考ヲ持ッテ居ツタ譯デアリマス、偶、今回勞働者年金保險法ノ改正ヲ立案スルニ當リマシテ、其ノ機會ニ接著致シマシタノデ、當初ノ考ト致シマシテハ勞働者ト云フ字ヲ取りマシテ、唯年金保險法ト云フコトニ致ス積リデ進ンデ居ツタノデアリマス、斯様ニシマシテ政府ノ審議ヲ求メタノデアリマスガ、有體ニ申シマス、云フト其ノ趣旨ハ能ク分ルケレドモ、一方郵便年金保險法ト云フモノガアリマスノデ、唯單ニ厚生省所管ノ保險ヲ年金保險ト改メラゲデハハッキリ區別シ難イ點モアルノデ、勞、厚生年金ト云フ名前ヲ附ケタ方ガ宜カラウト云フヤウニ政府ノ議ガ決リマシタ譯デアリマス、御話ノ點ノ厚生ト云フ字ニ限局サレマシテ勞働保險ト云フヤウナコトヲ除外スルト云フヤウナ趣旨ハ持ツテ居ラナイモノト承知シテ居リマス

○廣瀨久忠君 初メ皆サンノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、大體ノ質問ノスルトスレバ、矢張り大臣ガ見ヘナイト適當デナイカト思ヒマスガ、本日ハ大臣御出席ニナリマスガ、其ノ點ヲ先ツ伺ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 厚生大臣ハ只今衆議院ノ豫算總會ニ御出席中デアアルサウ

ト思ヒマス、ソコデ積極的ニ厚生省トシテハ勞働者ト云フ文字ニ對シテハ今何ヲ使フ、ドウ云フ文字ヲ使フコトガ厚生省ノ方針デアリマセウカ、例ヘバ勤勞者ト云フ文字ヲ使フ方針デアルトカ、サウ云フヤウナ何カ方針ヲ定メテ居リマセウカ、其ノ點ヲ關聯シテ御尋ネ致シタイト思ヒマス

○政府委員(武井群嗣君) 勞働者ト云フ字ガ沿革的ニ面白カラザル考ヲ含ンデ居ルト云フコトニ付キマシテハ御説ノ通りデアリマス、政府ト致シマシテハ文字其ノモノニハ意味ガアル譯デアリマセウカ、斯様ナ沿革ガアリマスルコトデアリマスルカラ、機會アル毎ニ之ヲ抹消シテ居ル譯デアリマス、御尋ノ之ニ代ル名稱ト致シマシテハ出來得ルナラバ勤勞者ト云フコトニ統一一致シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、但シ是ハ別ニ法的ニ、或ハ文章ヲ以テ正式ニ決メタモノデハゴザイマセウカ、政府ハ斯様ナ考デ機會アル毎ニ勤勞者ト云フ文字ヲ使フコトニ致シテ居リマス、從ヒマシテ最近各種ノ勅令、省令或ハ閣議ノ決定等ニ於キマシテ、概ネ此ノ字ヲ用ヒテ表現ヲ致シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

○廣瀨久忠君 次ニ御伺ヒシタイノハ、厚生年金保險ノ施行セラレテカラ後ノ極ク僅カナ期間デアリマスカラ、細カイトハ分リマスマイガ、收入ガ特別會計上幾ラ、支出ガ幾ラ、ソレカラ十九年度ノ特別會計ノ收入ガ幾ラ、支出ガ幾ラト云フコトヲチヨット御話ヲ願ヒタイ

○政府委員(平井章君) 只今十七年度、十八年度ノ狀況ノ資料ヲ持合セテ居リマセウカ、詳シイコトハ後刻申上ゲタイト思ヒマスガ、十七年ノ六月一日カラ實施致シテ居リマシ

テ、現行法ニ依リマス、最近ノ情勢デハ被保險者ガ三百八十萬人デアリマシテ、年ノ收入トシテ大凡二億三千萬圓ノ保險料收入ニ相成ッテ居リマス、其ノ支出ハ現在ニ於キマシテハ、現行法ハ脫退手當金ニ付キマシテハ御承知ノヤウニ三年間期間ガゴザイマスシ、其ノ他ノ給付モソレモ、資格期間ガゴザイマシテ、殆ド支出ハナイト、言ッテモ宜シイノデゴザイマス、但シ其ノ事務ニ要スル經費ハ一切國家カラ繰入レマシテ貼ッテ居リマスカラ、保險料ノ方ニハ影響アリマセウカ、左様ナ譯デ現在ノ狀況デハ收入ガアルダケデ、支出ノ方ハ多少經過的ノ規定デアリマスノデ、殆ド少額ノモノデアリマシテ、大部分收入ダケデアリマス

○廣瀨久忠君 然ラバ私ノ方カラ申シマシガ、十九年度ノ特別會計ヲ見マス、厚生年金保險ノ收入ハ四億五千四百萬餘圓ニナッテ居リマス、サウシテ其ノ支出ハ八百八十五萬二千餘圓ト云フコトニナッテ居リマシガ、是以外ニ數字ハナイコトト思ヒマス、左様デアリマセウカ

○政府委員(平井章君) 十九年度ニ於キマシテハ、改正法ガ十月一日カラ全面的ニ實施ニ相成リマス關係上、十月以降ノ高イ保險料、十月以前ハ從來ノ六錢四厘ノ保險料、之ニ依リマシテ計算シタモノガ四億何ガシノ收入ト相成ッテ居ル譯デアリマス、支出ノ方ハ現行法デアリマス、恐ラク殆ドアリマセウカ、此ノ改正法ガ施行ニナリマス、業務上ノ災害ニ基ク癱疾其ノ他ノ給付ガ資格條件ナクシテ動キ出シマス關係上、其ノ給付費ガ相當掛カルト思ヒマス、更ニ又脫退手當金ニ付キマシテモ、從來ハ例外ナク三年間被保險者デナケレバ支給シナカッタ

モノガ、改正法ニ依リマス、六箇月以上勤勞ニ從事スレバ、特殊ノ者、徵用者或ハ半島人ト云フヤウナ關係ノ人ニハ脫退手當金ガ支給ニナリマス、其ノ關係上脫退手當金モアリマス、更ニ又過去ニ於キマシテ施行以來被徵用者デ二年ナラニ二年デ脫退致シタ者モアリマス、又半島人デ歸鮮致シタ者モアリマス、又私鐵等ノ従業員デ、既ニ買収ニナッテ居ルモノモアリマス、サウ云フ人ニ付キマシテモ、脱退手當金ヲ支給致シタイト考ヘテ居リマシテ、其ノ間ノ規定ガ經過規定ニ殘ッテ居リマス、サウ云フ關係デモ脱退手當金ヲ出シマセウカ、改正法ニ依リマス、サウ云フ關係デ或程度ノ給付ノ支出ヲ行ヒタイト思ヒマス、

○廣瀨久忠君 今回ノ改正法ガ業務上ノ負傷疾病等ニ付テ非常ニ手厚ク見テ居ルシ、又坑内夫ニ對シテ戰時特例トシテ特別ニ見テ居ルト云フコトハ、誠ニ時局對策ノ戰争ニ對スル勞働政策トシテ非常ニ適當ダト思ヒマス、此ノ點ハ誠ニ結構ダト思ヒマス、唯此ノ法律ハ本當ニ根本的ナ法律デアリマシテ、而モ精神的ナ法律デ、大臣ハ恩給法ト云フコトヲ言ハレタガ、正ニ其ノ通りデ、將來ノ希望ニ輝イテ現在ニ一生懸命ニ働クト云フコトガ、此ノ法律ノ建前デアッテ、非常ニ結構デス、ソレデ私、チヨット見ルト見ニ角勞働者カラ得ル所ノ保險料、無論事業主ノ保險料モ入りマスガ、大體四億數千萬圓ノ收入ガアル、之ニ對シテ支出ハ本年度ハ一千萬圓内外ト云フコトニナッテ居ル、是ハ非常ニ奇異ナ感ジガスルノデアリマスガ、併シナガラ是ハ法律ノ性質上斯ウアルノガ當然デアリマスカラ、其ノ支出ガ少イ點ニ付テハ、是ハ已ムヲ得ナイ、又好イト

思ヒマスガ、唯此處デ私ハ是ハ政府ニ考ヘテ貰ヒタイ、四億ノ歳入デ一千萬圓ノ支出ヲシテ居ル、而モ勞働者ガ相當負擔スル、斯ウ云フ實情デアリマスカラ、戰時對策トシテ、此ノ法律ハ根本的ニハ無論好イノデアリマシテ、結構デアリマスガ、ドウモ支出ノ面カラ見テ直グニ效果ノアル支出ト云フモノハ極ク僅カシカ出テ居ラナイ、收入ハ非常ニ多イ、是ハ法律ノ性質上サウナルノデス、ソコデ私ハ政府ハ戰時對策トシテ勞務者ニ對シテ即刻ニ效能ノ舉ル何等カノ施設ヲ相當スベキデヤナイカト云フコトヲ非常ニ感ズル、精神的ニハ此ノ法律デ戰時對策ハ非常ニ能ク出來テ居ル、併シナガラ物質的ニ戰時對策トシテ、最モハッキリト勞働者ニ效能ガアルト云フヤウナ支出ガ相當アルベキデヤナイカト云フコトヲ感ズル、殊ニ坑内夫ニ對シテ戰時特例ト云フヤウナ文字迄御用ヒニナッテ居ルトスレバ、戰時特例トシテ坑内夫ニ對シテドウ云フコトヲシテ居ルカト見ルト、ソレハ要スルニ恩給ノ期間ヲ加算スルトカト云フヤウナコトデ以テ、是ハ法律ダケデハドウモモナラナイ、ソコデ此ノ法律以外ニ無諸政府ハ色々ナ國策ヲ持ッテ居ラレルト思フガ、戰時特例トシテ、厚生年金ノ精神の戰時特例トシテノ改正ノ趣旨ハ能ク分ルガ、是ト相對シテ現實ノ效果ノアル戰時特例ノ豫算上其ノ他ノ施設ハ何カ持ッテ居ラレマスカ、其ノ點ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(武井群嗣君) 十九年度ノ特別會計ノ年金勘定ヨリ致シマシテ、收入ガ非常ニ多クアリ、之ニ對スル支出ガ極メテ少イコトハ御指摘ニナリマシタ通りデアリ、又御話ノアリマシタヤウナ趣旨デアリマスル

ノデ、年金勘定トシテ斯クアルベキモノト思ハレマス、而シテ又是ガ浮動購買力ノ吸收ニ役立ツト云フヤウナ別途ノ關係モ招來シテ居ルノデアリマスガ、ソレハ別問題ト致シマシテ、御話ニナリマシタヤウニ、坑内夫等ニ對スル優遇ニ付キマシテハ、年金保險法ニ於キマシテ特ニ戰時特例ヲ設ケ、期間ノ加算ヲ致サムトスルノデアリマスガ、之ヲ以テ十分デアルトハ絕對ニ申セナイコトデアリマス、唯年金ノ關係ニ於キマシテハ、斯様ナ特例ヲ出ス以外ニ方法ハ恒常ノ處置トシテハ出來ナイ關係デアリマスガ、保險經濟ノ關係カラ致シマシテハ、收入トソレカラ融通トノ利鞘ヲ運用スル規定モ別ニアル譯デアリマシテ、相當ノ額ニ上ル見込デゴザイマス、左様ノコトヨリ致シマシテ、

曩ニ年金保險厚生園ト云フ財團法人ヲ特設致シマシテ、此ノ厚生園ニ於キマシテ相當收入ヲ持チ、ソレニ依リマシテ、各種ノ勤勞者ノ福利厚生施設等ヲ專ラ此ノ財團ニ於テ、政府ノ方針ニ即應シテ致サウト云フヤウナ計畫モ樹テ、既ニ實行サレテ居ルヤウナ次第デアリマス、尙詳細ハ主務局長ヨリ御説明申上ゲマスガ、別途御話ニナリマシタ坑内夫ノ優遇、或ハ保持ト申シマスガ、其ノ對策等ニ付キマシテハ、仰セニモアリマシタヤウニ現下非常ニ大切ナ事デアリマス、是ハ年金保險ダケデナシニ、厚生省トシテ、否政府全體トシテ考ヘナケレバナラヌコトデアリマスルノデ、色々ト研究モ致シテ居ル譯デアリマス、例ヲ石炭ニ取リマス、大體今日迄石炭ノ坑夫ハ凡ソ〇〇〇〇人ヲ定著セシメル必要ガアルト云フヤウナ目標ノ下ニ、此ノ人員ノ保持ニ努メテ居ル譯デアリマス、然ル處實情ハ

半島人ノ移入ニ俟ツ所ガ多イノデアリマスガ、是亦相當ノ脱退等ガアリマス、坑内ノ作業ノ關係カラ致シマシテ、内地人ノ脱退モ相當アリマス、云フヤウナ關係デ、此ノ際一定數ヲ保持スルコトハ相當重要ナコトニナツテ居リマスルノデ、之ニ付キマシテ、賃銀ノ點ニ付キマシテハ、唯單ニ金錢給與ト云フヤウナ部分ニ止マラナイデ工夫ヲ致シテ居ル譯デアリマスガ、尙此ノ金錢給與ノ方法ニ付キマシテハ、可ナリ研究ヲ要スル點ガアラウト思ヒマスガ、其ノ外ニ作業用ノ必需品或ハ食物等ニ付キマシテ、現品給與ト云フヤウナコトニ付キマシテモ特ニ考慮ヲ致シ、其ノ他厚生施設等ニ付キマシテ、喜ンデ坑内ニ留ツテ御奉公出來ルヤウニ致シタイト云フコトデ、是ハ政府ノ大キナ問題トシテ取上ゲテ、一方ニハ研究ヲ致シ、一方ニハ著手出來ルモノヨリ手ヲ著ケテ行クト云フヤウナ對策ヲ取ツテ居ル譯デアリマス

○廣瀨久忠君 只今厚生園ノ御話ガアリマシタガ、厚生園ノ支出ト云フモノハドノ位ニナツテ居リマスカ

○政府委員(平井章君) 勞働者年金保險法ノ計畫ノ面カラ申シマス、其ノ責任積立金ト云フモノヲ、大藏省ノ預金部ニ入レルコトニ致シテ居リマスガ、其ノ一定利率ヲ計畫ノ中ニ立テ込デ居リマス、具體的ニ申シマス、三分五厘ノ利率ヲ計畫ノ中ニ入レテ居リマス、處ガ、現實ニ只今ノ所ハソレ以上ニ運用サレテ居ル譯デアリマス、而モ其ノ積立金タルヤ、此ノ改正法ガ施行ニ相成リマス、現在ノ被保險者ノミデ進ムト致シマシテモ、長年ノ後ニ於キマシテハ極メテ大キイ額ニ達スルノデアリマス、

五十年後ニハ恐ラク三百七十億ニナル、サウ云フ金ガ多少一分デモ二分デモ計畫以上ニ越シマス、云フコトニナリマス、其ノ差益金ノミデモ極メテ大キイ額ニ達シマシテ、現狀ノ儘デ進メバ、五十年後ニハ百五十億モ出ルト云フコトニ相成ルノデアリマス、是ガ民間保險デアリマス、其ノ差益金ハ總テ純益ニ、或ハ被保險者ニ對スル配當金ニナリマス、其ノ外ニ使用サレル譯デアリマス、強制保險デアリマス、年金法ニ依リマシテハ、配當金ノ如キハ行ヒ難イノデ、法律デハ福祉施設ヲ行フコトニ致シテ居リマス、此ノ差益金ヲ擧ゲテ福祉施設ニ使用致シタイ、此ノ福祉施設ヲ致シマス場合ニ於キマシテモ、國ガ直接ヤリマシテハ、却ツテ手ガ届カヌコトモアリマス、專ラ此ノ事業ヲヤル團體ヲシテ設立セシメテ行フ、斯ウ云フ方針ヲ樹テマシテ、昨年末ニ勞働者年金保險厚生園ト云フモノヲ設立致シマシテ、此ノ厚生園ノ計畫ハ大體二十年間デ創設費ト致シマシテ三千七百八十萬圓位ノ經費ヲ豫定シテ事業ヲ繼續致シマシテ、之ガ經常費ハ二十年間デ約七百五十萬圓位ノ計畫ヲ樹テテ居リマシテ、此ノ創設費ハ只今申シマシタ責任積立金ガ極メテ大キイ額ニナリマス、其ノ預金部ヘ入レマスケレドモ、其ノ運用ヲ厚生大臣ニ任サレルコトニナリマシテ、是モ昨年ノ十一月頃デシタカ、大藏厚生兩省ノ運用規定ガ出來マシテ、福祉資金ト云フモノノ運用ハ厚生大臣ニ實質上任サレルコトニナツタノデアリマス、其ノ金ヲ以テ或ハ民間ニ貸付ケ、或ハ其ノ行フベキ團體ニ貸付ケ、厚生園ノ如キハ直接ニ貸付ケマシテ、サウシテ創設費ニ與ヘル、之ガ償還ト經常費ニ

付キマシテハ、先程申上ゲマシタヤウナ差益金ガ出マス、差益金ヲ此ノ團體ニ交付致シマシテ、サウシテ積極的ニ勤勞者ノ福祉増進ノ施設ヲ圖リタイト者ヘテ居リマスガ、相當大キナ事業デアリマス關係上、只今調査中デアリマシテ、來年ノ中頃カラ現實ノ事業ヲ始メマシテ、二十年ヨリ補助ヲ致シタイ

○廣瀨久忠君 私ハ今ノ御話ヲ承ツテ思フノデアリマスガ、厚生園ト云フモノヲ御作リニナツテ、結構デス、併シナガラ金額ヲ聽イテ見ルト、何千萬圓ト云フヤウナ話デ、實ハ甚ダ失望スル、今勞務者ニ對スル精神的ノ激勵トシテ年金法ヲ改正シテ、今回ノヤウナ態度ヲ取ルノハ誠ニ精神的ニ結構ダ、併シナガラ精神のダケデハイケナイ、矢張り物質的ニモ物ヲ考ヘナケレバナラヌ、經濟的ニモ考ヘナケレバナラヌ、ソレニ付テハ政府ハ餘程色々施設ヲスベキデアラウト思フ、殊ニ年金法ノ上ニハ、福祉施設ヲ設ケル云々ト云フ條文モアリマス、其ノ福祉施設ト關聯シテ今ノ厚生園ヲ御設ケニナルノダガ、其ノ金額ヲ聽イテ見ルト、三千萬圓或ハ七百五十萬圓ト云フ御話ヲ承ツテ、餘リニ規模ガ小サイノニ、自分ハ甚ダ遺憾ニ存ジマス、兎ニ角一年ノ保險料收入ガ四億ヲ超エテ居ル、サウシテ今年ハ支出ガ初メテアルノダト云ツテ一千萬圓シカナサラヌ、今日ノ勞務者ニ對シテ國ガヤルベキコトハ色々アツテ、現ニヤツテ居リマスガ、併シナガラ是ダケノコトヲ見テモ、モット物質的ニ思ヒ切ツタコトヲシナケレバナラヌ時ダト私ハ思フノデス、私ノ狙フ處ハ厚生園ハドウ云フコトヲヤルカ知りマセヌガ、現在勞務者ニ對シテハ、何ト云フモ食糧、衣料、

住宅、是等ノ問題ニ付テモト徹底シテ施策ヲ取ラナケレバナラスノダト私ハ考ヘル、是ハ決シテ年金保險ノ問題バカリデヤアリマセズガ、併シナガラ年金保險ニ於テ、戰時特例ト云フヤウナ強イ意味ヲ御持チニナルナラバ、サウシテ年金保險ノ施行法ニ依ッテ四億ト云フヤウナ收入ガ今年アルナラバ、矢張り物質的ノ方面ニ於テ、食糧、住宅、衣料ト云フヤウナ問題ニ付テ、政府ハ進シテ積極的ノ施設ヲ現實ニ行ハナケレバ、間ニ合ハナイノダト云フコトヲ切ニ感ズル、其ノ點ヲ政府ニドウ云フコトヲヤツテ居ルカト云フコトヲ伺ヒタイノダガ、ソレハ一ツ大臣ヨリ尙纏メテ、簡單デモ宜シイカラ、御説明願ヒタイ、ソレカラ次ニ私御伺ヒシタイコトハ、只今モ御話ニナリマシタガ、次ニ一ツ此ノ事ヲ伺ヒマセウ、坑内夫ト云フモノガ非常ニ大切ダト云フコト、是ハ申ス迄モナイ、併シ今日炭坑ノ實情ヲ伺ツテ居ルト、非常ニ炭坑ノ勞務ニハ問題ガ多イ、ソコデ一ツ伺ヒタイノデアリマスガ、日本ガ今炭坑ノ勞務ニ付テ、内地人ノ數ガ非常ニ減リツ、アル、數年前カラ減リツ、アリマスガ、最近ナカノ減リツ、アルト聞イテ居リマス、是ハ此ノ儘ニ抛テ置ク積リナノカ、ソレヲ伺ヒタイノデス、ソレカラ少シ外ノ事ニナリマスガ、一體石炭ニ付テハ「ドイツ」トカ「イギリス」、
「アメリカ」邊リハ、アノ坑内夫ハ如何ニシテ坑内夫ヲ維持シテ居ルノカ、又統括シテ居ルノカ、又坑内夫ハドウ云フ種類ノ人間デヤツテ居ルノカ、即チ内地人デヤツテ居ルノカ、ドウ云フノカト云フ御調ガアル筈ト思ヒマス、是ハ或ハ社會保險局ニ御聽キシテモ御困リカト思フガ、是ハ併シ矢張り外國ノ

事モ參考ニスベキデアル、日本ノ今日ノ炭坑ノ勞務者ガ、段々減ツテ來ル、而モ其ノ性質ガ變リツ、アル、能率ガ落チムトシテ居ルト云フヤウナ實情ニ接シテ、私ハ非常ニ憂慮致シテ居ル、ソコラ外國ノコトヲ伺ヒタイ、日本ハ此ノ儘ニ行ク積リナノカ、行カナケレバ行カナイデ、其ノ對策ヲ伺ヒタイ
○政府委員(武井祥嗣君) 先程御話ノアリマシタ坑内夫ノ優遇ノ問題ニ付キマシテハ、更ニ適當ノ時期ニ大臣ヨリ答辯スルヤウニ御計リ致シタイと思ヒマス、從ッテ只今御話ニナリマシタ炭坑ノ坑内夫ノ問題ニ付キマシテモ、自然ソレニ觸レテ答辯アルコトト思ヒマスケレドモ、一應私カラ申上ガテ置キタイと思ヒマス、坑内夫ノ重要性、而シテ内地人ガ漸次減リツ、アル狀況ニ付キマシテハ御話ノ通りデアリマス、而シテ此ノ儘ニ宜シイカト云フコトニナリマスレバ、勿論此ノ儘ニ宜シクハナイノデアリマス、外國ノ事例等ニ付キマシテモ御觸レニナツタ點ガゴザイマスガ、只今資料ヲ持合セテ居リマセヌノデ、正確ニハ申上ガラレマセヌガ、「イギリス」ニ付キマシテモ、「アメリカ」ニ付キマシテモ、坑内夫ニ付キマシテハ色々ト時々問題ガ起キルヤウデアリマス、之ニ使ツテ居ル者ニ付キマシテモ、色々ナ民族ヲ入レテ居ルヤウデアリマスガ、ソレダケニ又絶エズ勞働爭議等ガ起キマスルノデ、敵國ノ政府首腦部ヲ惱マシテ居ルモノモ、第一番ニハ炭坑夫ガ擧ツテ居ルヤウナ有様デアリマス、御承知ノヤウナ大キナ「ストライキ」ナドモ屢、起キテ居ルヤウデアリ、「アメリカ」ノ如キハ、或時ニハ軍デ之ヲ接収スルト云フヤウナ非常手段ヲ講ズルト云

フヤウニ聞イテ居ル譯デアリマス、我が國ニ於キマシテハ新様ナ不祥事ハ毛頭ナイノデアリマスガ、只今御指摘ニナリマシタヤウニ、内地人ハ減ル傾向ニゴザイマス、而シテ之ヲ埋メマスモノハ主トシテ半島人デアリマスガ、此ノ半島人ガ又契約ニ依ッテ移入サレマシタモノガ、契約期間中ニ屢、逃亡致スト云フヤウナ事例ガアル譯デアリマス、從ヒマシテ民間ニ於キマシテモ法規ヲ以テ内地人ノ一定ノ割合ヲ坑内ニ止ムベシト云フヤウナ規定ヲ作レト云フヤウナ希望モアルノデアリマス、政府ニ於キマシテモ色々ト此ノ點ニ付キマシテハ研究ハ致シテ居リマスルケレドモ、唯法規ヲ以テ内地人ノ一定比率ヲ嚴守スルト云フヤウナコトガ、果シテ實行出來ルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、更ニ慎重ニ考慮ヲ要スル點モアリマスルノデ、未ダ左様ナ運ビニハ至ッテ居リマセヌ、一方ニ於キマシテ此ノ炭坑ノ坑内ノ狀況ヲ見マスト云フコト、矢張り昔ノヤウニ、他ノ勞務者ノヤウナ賃銀其ノ他ノ魅力ト申シマスカ、或ハ直接ニ職力ニ寄與スルト言ツタ感シノ感激ト云フヤウナコトガ薄イト云フヤウナコトモアル譯デアリマセウ、又其ノ炭坑其ノ他ノ鑛山ニ近接シタ地方ニ、他ニ有利ナル事業ガ行ハレ

ル、其ノ方ニ賃銀ノ誘惑ヨリ轉移スルト云フヤウナコトモアルヤウデアリマス、ソコデ有體ニ申上ガマスト、此ノ問題ハ捨テ、置ク譯ニ參ラヌ問題デアリマスルノデ、厚生省ニ於キマシテモ昨年來特ニ坑内ノ事情ヲ審カニスル必要ガアル、殊ニ内地人及朝鮮人トノ關係、朝鮮勞務者ノ現狀等ヲ更ニ詳細ニ把握スル必要ガアルト云フヤウナ見地ニ基キマシテ、昨年ノ秋以來、特ニ主務

局長タリシ者ガ此ノ問題ダケニ没頭致シマシテ、先ニハ北海道ノ炭鑛山ニ付キマシテ相當ノ日子ヲ費シテ實地上ノ調ヲ致シマシタ、續イテ九州地方ノ炭鑛山ノ實情ヲ調べ、今近畿地方ニ參ツテ居ル譯デアリマシテ、段々ト實情ガハッキリスルヤウニナツテ居リマス、内地人ノ減ルコトニ付キマシテハ、一方ニ於キマシテ只今御話ノアリマシタヤウニ賃銀其ノ他ノ給與、殊ニ生活ノ必需品等ニ付キマシテノ現物給與ト云フヤウナコトヲ手厚クヤラナケレバナラヌヤウニ思ヒマス、而シテ又一方ニ於キマシテハ半島人ノ鍊成ガ漸次進シテ參リマシタノデ、北海道等ニ於キマシテハ半島人勞務者ノ方ガ、處ニ依リマシテハ内地人勞務者ヨリモ遙カニ優良ナ成績ヲ擧ゲテ居ルヤウナ實例モゴザイマスルノデ、兩者ノ睨ミ合フ致シ、ドノ程度ノ比率迄半島人ヲ入レルト云フコトガ宜シイノデアルカ、ソレ等ノ限界點等モハッキリ致シ、一方ニ於キマシテ最大ノ缺陷トシテアリマスルノハ、坑内夫ニ對スル勞務管理ト申シマスカ、是ガ甚ダ行届イテ居ラナイヤウデアリマス、金錢物品等ノ給與モサルコトナガラ、親身ニナツテ是等ノ坑内夫ノ世話ヲスルト云フヤウナ者ガ缺ケテ居ルノデアリマス、此ノ勞務管理者、擔當者ノ優良ナ所ニ於キマシテハ、非常ナ好イ成績ヲ擧ゲテ居ルノデアリマスノデ、是等ノ方面ニ向ツテモ政府ト致シマシテハ眞ニ手ヲ差伸ベナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、一應御答へ申上ガマス

○廣瀨久忠君 厚生省トシテモ非常ニ御心配ニナツテ、各方面ニ御努力セラレテ居ル

○廣瀨久忠君 厚生省トシテモ非常ニ御心配ニナツテ、各方面ニ御努力セラレテ居ル

ノハ誠ニ適當ナ處置ト思ヒマスガ、此ノ問
題ハ非常ニ重大デアアルノミナラズ、非常ニ
緊急ナ問題デ、何トカシテモウ少シ坑内ノ
能率ヲ上ゲナケレバナラヌ、色々策ガアラ
ウカト思ヒマスガ、是ハ恐ラク御研究ニナッ
テ居ルト思フデアリマスガ、坑内夫タリ
シ前職者、之ノ調査、竝ニ其ノ前職ト云フ
モノヲ活用シ、或ハ前職ノ年數ト云フ
モノヲ活用シテ、場合ニ依ツタラ年金保
險ノ中ニ入レテヤルノモ宜イト云フヤウナ
コトモ考ヘラレル、孰レニシテモ前職者ヲ
即刻ニ、其ノ人ガ現ニ外ノ工場ニ居ラウト
居ルマイト、或ハ場合ニ依ツタラ軍ニ服役
シテ居ラウト、前職者ヲ即刻ニ坑内夫ニ集
メル、サウシテ其ノ能率ヲ發揮セシムルダ
ケノ待遇ヲスルト云フヤウナコトヲシテケ
レバ、現在ノ焦眉ノ急ニ合ハナイト云
フコトヲ私ハ心配スル、ダカラ色々ナ調査
ヲシテ、サウシテ立法ヲシタリナドシテ居
テハ間ニ合ハナイ、現ニ石炭ノ逼迫ト云
フモノハ、ソナチモノデナイト私ハ思フ、
非常ニ御心配ニナツテ居ルコトハ知ツテ居
ル、知ツテ居ルガ前職者ノ活用ト云フコト
ニ付テ、モット進シテ事ハ出来ナイダラウ
カ、一體ノ位前職者ノ活用ヲナサツタカ、
之ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(武井辨嗣者)

坑内夫、就中炭
坑夫ノ現狀ニ付キマシテ、將來ニ對スル御
憂慮ノ點誠ニ御尤モト拜承致シマシタ、政府
ニ於キマシテモ色々ト心痛シテ居ルノデア
リマスガ、其ノ中デ御指摘ニナリマシタ前
職者ノ活用ニ付キマシテハ、有體ニ申シマ
スト云フト、私共此ノ點ヲ特ニ施設シタ、
對策ヲ講ジタト云フコトハ、未ダ承知シテ
居ラナイノデアリマス、斯様ナコトモ先般

來ノ調査ニ依リマシテアチラコチラデ聽イ
テ參ッテ居ル點デアリマスルシ、今モ亦御
話ノアリマシタコトデアリマス、是ハ眞劍
ニ考ヘテ、他ニ轉ジテ居ル人ヲ此ノ際禮ヲ
厚クシテ坑内ニ呼戻シテ、此ノ際ノ危機ヲ
脱却スルヤウニ骨ヲ折ッテ貰フヤウニスル
ト云フコトハ、誠ニ結構ナコトデアリ、當
然爲スベキコトデアルト思ヒマスノデ、至
急此ノ點ニ付キマシテハハッキリシタ調査ヲ
進メテ對策ヲ講ジタイト思ッテ居リマス、ト
同時ニ、例ヘバ昭和十八年ノ石炭狀況デ
ゴザイマスガ、率直ニ申シマス、十八年
度ノ上半期ニ於キマシテハ、生産目標ヲ突
破スル好成绩ヲ得タノデアリマスガ、下半
期ニナリマシテカラハ、其ノ目標ニ到達セ
ザルコト屢、アツノデアリマス、是デハハ
ラスト云フノデ、政府始メ石炭統制會等ニ
於キマシテ非常ニ憂慮致シマシテ、色々ト
此ノ坑内夫ヲ集メルコトニ付テ方法ヲ講ジ
タ譯デアリマスガ、此處ハ非常ニ有難イコト
デアリマシテ、政府ナリ石炭統制會ノ幹部
ニ於キマシテ力ヲ入レマス、立チドコロ
ニ效果ガ又出テ參リマシタ、只今ノ狀況ハ
下半期ニ於キマシテモ既ニ目標ヲ上廻ルヤ
ウナ狀況ニナツテ居リマスノデ、只今ノ處
ヲ以テシマスレバ、甚ダシク憂慮スル必要
モナイカト思ッテ居リマス、勿論之ヲ以テ
安心スル譯デハゴザイマセスケレドモ、
私ガ今茲ニ申上ゲタイト思ヒマスルコトハ、
又御指摘ニナリマシタ點ニ適フカト思ヒマ
スガ、中央地方ヲ通ズル官廳、或ハ統制會、
或ハ鑛山ノ首脳部等カ本氣ニナツテ參リマ
スルト、忽チニ效果ガ擧ル、茲ニ又私共ノ
御奉公スベキ途ガ多クアルヤウニ存ジマス
ルノデ、折角微力ヲ捧ゲタイト考ヘテ居ル

○廣瀨久忠者

次第デアリマス
次ニハ此ノ保險ニ關聯致シ
マシテ、一ツ御伺ヒシタイノデアリマスガ、
勤勞者ニ對スル厚生年金保險制度ガ出來テ
非常ニ整備セラレタ、是ト共ニ此ノ際私共
ガ特ニ考ヘナケレバナラヌト思フノハ、船
員ノ保險デアリマス、今日時局ノ現段階ニ
於テ、坑内夫ノ苦シモサルコトナガラ、
船員ノ苦シミト云フモノハ、非常ニ大キ
イ、而モ今日ノ戦力ニ於テ、船員ガ持ッテ居
ル使命ト云フモノハ非常ニ大キイ、此ノ船
員ニ對シテ今回船員ノ厚生年金保險的ノ分
子ガ整備サレナイト云フコトハ、非常ニ片
手落ちノ感ジテ私ハ持ッテ居ル、無論ヤル積
リデ居ルノデアラウト思ヒマスガ、何デ船
員ノ厚生年金ニ付テ改正案ヲ出サナイノ
カ、甚ダ是ハ船員ノ現戰局ニ密與シテ居ル
其ノ危険、又其ノ數ヲ増サナケレバナラヌ
ト云フ刻下ノ必要ト云フ見地カラ見テ、斯
ウ云フ重大ナ問題ニ付テ、今回ノ法律案ガ
觸レテ居ラヌト云フコトハ非常ニ残念デア
リマス、是ハドウ云フ譯デアアルカ、是カラ
ドウ云フ工合ニスル積リデアアルノカ、其ノ
點ヲ一ツ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(武井辨嗣者)

船員ノ重要性及
ビ之ニ對スル待遇ニ付キマシテノ御話ハ、
誠ニ御尤モト存ジマス、實ハ船員ノ保護ニ
付キマシテハ昨年ノ帝國議會ニ船員保險法
中改正法律ノ案ヲ提出致シマシテ、御協贊
ヲ得テ既ニ施行シテ居ル譯デアリマス、當
時ノ粗ヒト致シマシタ處ハ、船員ニシテ危
險區域ヲ航行スル者ニ付キマシテハ三分
ノ一ノ期間加算ヲスルト云フコトガ一ツノ
大キナ粗ヒトナツテ居リマシテ、之ニ要スル
費用ノ増加ハ全部國家ニ於テ負擔スルト云

フコトニナツテ居ル譯デアリマス、而シテ
是ハ大東亞戰爭開始ノ日ニ邁ッテ給付スル
ト云フコトニナツテ、此ノ改正ハ今日實
行シテ居ル譯デアリマス、有體ニ申シマス
ト云フト此ノ例ニ倣ヒマシテ、坑内夫ノ三
分ノ一ノ期間加算ト云フコトヲ立案シタ譯デ
アリマスガ、段々御審議ヲ戴イテ居リマス
ルヤウニ、此ノ厚生年金保險法ニ於ケル坑
内夫等ノ保護ガ船員ノソレヨリモ厚クナル
ヤウニ案ガ出來テ居リマスノデ、是ト比
較致シマスルト云フト、昨年御協贊ヲ戴キ
マシタ船員保險保護ノ施設モ亦不十分ニナ
カト思ヒマス、殊ニ此ノ年金保險法ノ案ト
對照致シマスルト云フト、養老年金等ノ長
期給付等ニ付キマシテハ、船員法ガ均衡ヲ
得ナイ處ガアルカト思ヒマス、又健康保險
法ノ改正ニ即應シテ、船員保險法ノ改正ヲ
爲ス分モアルカト思ヒマス、是ハ同時ニ
提案スベキデアツカモ分リマセスケレド
モ、其ノ點色々ナ事情ガゴザイマシテ、間
ニ合ヒ兼ネタ事情ガアリマシタノデ、將來
速カニ何トカ機會ヲ得マシテ、厚生年金保
險法ノ改正ニ步調ヲ合セルヨウニ補足スベ
キカト、斯業ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○廣瀨久忠者

船員ノ問題ハ非常ニ重大ナ
問題デアルト私ハ思ヒマス、是ハ政府ノ部
内ニ於テ事務的ナ色々ナ御都合ナドモアラ
ウカト思ヒマスガ、併シナガラ今日ノ非常
ニ緊急ナ事態ニ於テ、政府ガ勤勞者ニ對シ
テ此ノ年金保險法ヲ出シタ、是ハ施行ガ假
令十一月デアツデモ、此ノ勤勞者ニ對スル心
的影響ト云フモノハ非常ニ私ハ好イト思フ、
サウ云フ好イト思フ半面ニ於テ船員ガ之ニ
脱ケテ居ルト云フコトハ、是ハ非常ニ船員
ニ對シテ惡イト思フ、斯ウ云フ事ハ實ニ憂

フベキモノダト思フ、私ハ是ハ大臣ト能ク御相談ニナリ、大臣ハ能ク政府ト御相談ニナツテ、船員ニ付テハ何時ヤル、或ハ日ヲ限ラヌデモ相當シツカリシタ言明スル必要ガアル、サウスルコトガ船員ニ對スル所ノ心理的ニ非常ナ好イ影響ガアルト思フ、其ノ位ノコトハ何モ言明シテモ一向差支ヘナイ、是非サウシテ戴キタイト思フ、是ハ私ノ希望デアリマス、此ノ點ハ一ツ篤ト御相談ニナツテ戴キ、ドウ云フ方法ヲ以テナリトモ船員ニハ不満ヲ與ヘナイ、一般勤勞者ニ對シテ、此ノ法ニ依ッテ好イ影響ヲ與ヘタ、同ジヤウニ好イ影響ヲ船員ニモ與ヘテ貰ヒタイ、是ハ私ノ御願ヒデス、此ノ希望ヲ申上ゲ、能ク御相談ヲ願ヒマス、一應私ハ是デ打切りマス

○子爵北小路三郎君 問題ハ前ニ戻リマスケレドモ、先程廣瀨委員カラ名稱ノコトニ付テ御尋ガアリマシテ、ソレニ對シ政府委員ノ御答ヲ拜聽致シマス、勞務者ノ、詰リ勞働者ノ字ヲ將來抹消シタイト云フ者デアルト云フ御話ガアリ、ソレニ對シマシテ、廣瀨委員ヨリ勞働者ニ對シテドンナ名稱ヲ使フ者ガアルカト云フ問ニ對シマシテハ、政府委員ト致シマシテ勤勞者ト云フ文字ヲ考慮スルト云フ御話ガアッタノデアリマス、誠ニ結構ナコトト拜聽シタノデアリマスガ、併シ此ノ勞働者年金保險法ヲ厚生年金保險法ト改メラレマシタニ付キマシテハ、此ノ勞働者ト云フ文字ガ抹消サレタコトハ事實ニナツテ居リマス、ソレデ之ニ付キマシテ少シク私考ヲ言ハセテ戴キタイト思フノデアリマスガ、此ノ法案ノ内容カラ拜見致シマシテ、當局ガ戦力増強ノ見地カラ勤勞者ノ勤勞生活ヲ確保サレマシテ、特ニ業務災

害ノ安全確保ヲ圖ラレマシタコトハ、勤勞者ノ志氣ヲ揚ゲシメル上ニ役立つマスト共ニ、戦力ノ飛躍的増強ヲ圖ル上ニ於キマシテモ、誠ニ結構ナ御提案デアルト考ヘルモデアリマス、併シナガラ懸ツテ又考ヘテ見マスルト、勞働者ニ増産ノ氣力ヲ附ケテ頑張ツテ貰フ爲ニハ、一方勞務管理ノ方策ガ大切デアリカト思考スル者デアリマス、平々タク申上ゲマスレバ家ノ女房ノ内の心盡シハ誠ニ大キナ役割トハ存ジマスガ、一方又管理方法ハ更ニ大キイカトナルノデハナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、ソコデ今大方ノ世相ヲ觀テ見マスルニ、多クガドウモ一律主義ニ拜見サレルノデアリマス、例ヘバ平々タク申上ゲマスナラバ、驚ハ驚トシテノ氣質ヲ持ッテ居リマシテ、此ノ氣質ニ立ッテ物ヲ言ヒ、サウシテ自分ノ生命ヲ全ウシテ來タノガ今日迄デアルト思フノデアリマスガ、今日ハドウデアリマセウカ、商人ハ商人ノ氣質ヲ離レルト云ツヤウナ風デアリマシテ、ドウモ總テガ一般化シツ、アルヤウニ見受ケラレルノデアリマス、是ガ果シテ國民各層ノ眞ノ幸福デアアルカドウカト云フコトハ、私ハ疑問ダト思ヒマス、何トナレバ特質ノ損失ハ分外ノ行動トナリマシテ、自他ヲ亂ス結果トナルカラデアリマス、此ノ大東亞戰下、前線ニ於キマシテ偉大ナル勝利ハ各地ニ演ゼラレテ居リマス、將校ハ將校トシ、下士官ハ下士官トシ、兵卒ハ兵卒トシ、各々其ノ大和魂ヲ發揮シツ、其ノ分野ニ於テ遺憾ナク御奉公ノ誠ヲ捧ゲテ居ラレルノデアリマス、然ラバ國內戰線ニ於ケル勞働力ノ偉大ナルコトハ、又前線ニ於ケルト同様ノ心構ヘ、氣構ヘ、ガアツテ爲サレナケレバナラナイ、斯立云フ風ニ

考ヘルノデアリマス、デ、私ハ此ノ意味ニ於キマシテ國民社會層ノ特色ヲ失ハセルヤウナ施策ハドシナモノカト考ヘマス、即チ勞務者ハ勞務者トシテノ特色ヲ發揮シツ、其ノ分野ニ於キマシテ其ノ生命ヲ全ウスルコトガ、戦力増強ノ上ニモ且ハ自己ノ爲ニモ一番幸福ナ途デアリカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス、現下ニ於キマシテ國家總力動員ニ際シマシテハ、其ノ重點ハ人情ノ機微ヲ擱ミマスルト共ニ、各其ノ特異性ヲ發揮サセルト云フコトニアルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘマス、而モ此ノ法案ニ依リマシテ此ノ法案ノ利益ヲ受ケル所ノ勞務者ガ何百萬ト云フニ至リマシテハ、尙更其ノ思想的ノ影響ハ大キイモノガアルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、誠ニ政府ノ御考トシマシテ、此ノ産業戰士ガ我々ノ恩給法ト迄叫ブニ至リマシタコトハ、如何ニ御手厚ナモノデアアルカガ分リマシテ、誠ニ結構ナコトデアアルカガ分リマシマスガ、一面今申上ゲマシタヤウナ意味ニ於キマシテノコトニ付キマシテハ、當局ト致サレマシテハドウ云フ風ニ御考ニナリマスカ、此ノ點ヲ序ヲ以テ御伺ヒシタイノデアリマス

○政府委員(武井群嗣君) 只今ノ御話ヲ承リマシテ、誠ニ御尤モノ事デアリ、私共モ左様ニ考ヘテ居リマス、勞働者ト云フ字ヲ改メルト云フコトハ色々意味モアル譯デアリマスガ、此ノ勞働ト云フ字ニ大正ノ初メ頃ノコトデアリマセウガ、所謂英米流ノ考デ勞資對立ト申シマスカ、私共ガ大學デ講義ヲ聽イタ時分ニモ、勞働ト云フ字ハ、資本家ニ雇傭サレテ自己ノ意思ニ反シテ賃銀ヲ得ル爲ニ身體ヲ動カス經濟的行爲ダト

云フヤウナ講義ヲ聽イタコトデアリマス、斯様ナコトヨリ致シマシテ、當時色々ト勞資對立ト云フヤウナ思ハシイコトガ我ガ御國振リニソダハナイヤウナ點ガ多クアッタ譯デアリマス、斯様ナ聯想ノアリマスル文字ハ、今日皇國勤勞觀ト云フ動カスベカラザル、サウシテ又驛國以來ノ傳統ノ精神ニ因リマスル此ノ觀念ノ下ニ一體トナツテ働キ、産業一家ノ思想ノ下ニ働クト云フ際ニ於キマシテハ、斯様ナ聯想ノアル字ハ避ケタイト云フコトカラ參ッテ居ル譯デアリマシテ、決シテ之ガ爲ニ萬一ニモ所謂勤勞者ヲ思ヒ上ラセルト云フヤウナ感シガアル譯デアリマス、而シテ此ノ勤勞者ニ對シテ自己ノ生命ヲ打込デ御奉公シテ貰フニ付キマシテハ、御話ノヤウナ勤勞管理ノ大切ナコトハ申ス迄モナイコトデアリマス、率直ニ申シマスルト云フト、今日迄生産増強ヲ急グノ餘リ、設備其ノ他ノ物的方面ニ對スル觀念ガ重ク用ヒラレ、トモスレバ之ニ從事スル人ヲ物扱ヒスルト云フ傾向ガ絶無デハナカッタト思フノデアリマス、斯様ナ考ノ然ルベカラザルコトハ申ス迄モナイコトデアリマスルノデ、勤勞ノ人格性、國家性、生産性ト云フヤウナコトヲ發揚サセル目的ヲ持ッテ居リマスル勤勞管理ヲ、此ノ際急速ニ、又徹底サセナケレバナラス譯デアリマス、寧ろ今日勤勞管理ガ不十分デアルト申シテモ差支ヘナイト思フ位デアリマス、其ノ際ニ於キマシテ一律ニ色々ナコトヲシテハ宜クナイコトハ御指摘ノ通りデアリマス、大キナ工場等ニ於キマシテハナカナカムヅカシイコトデアリマスルケレドモ、併シナガラ御話ニナリマシタヤウナ氣質ト申シマスカ、昔アリマシタ所ノ、職人ニハ

云フヤウナ講義ヲ聽イタコトデアリマス、斯様ナコトヨリ致シマシテ、當時色々ト勞資對立ト云フヤウナ思ハシイコトガ我ガ御國振リニソダハナイヤウナ點ガ多クアッタ譯デアリマス、斯様ナ聯想ノアリマスル文字ハ、今日皇國勤勞觀ト云フ動カスベカラザル、サウシテ又驛國以來ノ傳統ノ精神ニ因リマスル此ノ觀念ノ下ニ一體トナツテ働キ、産業一家ノ思想ノ下ニ働クト云フ際ニ於キマシテハ、斯様ナ聯想ノアル字ハ避ケタイト云フコトカラ參ッテ居ル譯デアリマシテ、決シテ之ガ爲ニ萬一ニモ所謂勤勞者ヲ思ヒ上ラセルト云フヤウナ感シガアル譯デアリマス、而シテ此ノ勤勞者ニ對シテ自己ノ生命ヲ打込デ御奉公シテ貰フニ付キマシテハ、御話ノヤウナ勤勞管理ノ大切ナコトハ申ス迄モナイコトデアリマス、率直ニ申シマスルト云フト、今日迄生産増強ヲ急グノ餘リ、設備其ノ他ノ物的方面ニ對スル觀念ガ重ク用ヒラレ、トモスレバ之ニ從事スル人ヲ物扱ヒスルト云フ傾向ガ絶無デハナカッタト思フノデアリマス、斯様ナ考ノ然ルベカラザルコトハ申ス迄モナイコトデアリマスルノデ、勤勞ノ人格性、國家性、生産性ト云フヤウナコトヲ發揚サセル目的ヲ持ッテ居リマスル勤勞管理ヲ、此ノ際急速ニ、又徹底サセナケレバナラス譯デアリマス、寧ろ今日勤勞管理ガ不十分デアルト申シテモ差支ヘナイト思フ位デアリマス、其ノ際ニ於キマシテ一律ニ色々ナコトヲシテハ宜クナイコトハ御指摘ノ通りデアリマス、大キナ工場等ニ於キマシテハナカナカムヅカシイコトデアリマスルケレドモ、併シナガラ御話ニナリマシタヤウナ氣質ト申シマスカ、昔アリマシタ所ノ、職人ニハ

職人特有ノ氣質、其ノ業種々々ニ依ッテ氣質ガアツク譯デアリマスガ、其ノ氣質ヲ活カシテ使フト云フコトハ最モ大切ナコトト存ジテ居ル譯デアリマス、先程來廣瀨委員ノ御話ニナリマシタ坑内夫ナドニ付キマシテモ、代々親ノ時代ニ於キマシテ働イタ者ガ、子孫ノ時代ニナツテ山ヲ逃ゲ出スト云フヤウナコトニ付キマシテモ、此ノ傳統ノ氣質ガ無クナツテ來タト云フコトモ、一ツノ原因デハナイカト思ッテ居リマスノデ、御話ニナリマシタ點ニ付キマシテハ、今後勞務管理等ヲ致シマスニ付キマシテ、努メテ心致シタイト考ヘテ居リマス

○子爵北小路三郎君 只今政府當局ノ御説明ニ依リマシテ、能ク了承致シマシタ、ドウカ此ノ點ハ將來ノ色々ナ社會施策ニ於キマシテ、精々考慮ニ御置キテ願ヒタイト御願ヒ致シマス

○田澤義鋪君 此ノ法案ト徵用工ノ關係デアリマスガ、極メテ此ノ法案ノ施行ニ付テハ、從來十分ナ知識ヲ持ッテ居リマセヌノデ幼稚ナ御尋ニナリマスケレドモ、徵用工ニ對シテ此ノ法案ハドシテ風ニ今迄行ハレテ居ルノデアリマセウカ、其ノ點ヲ少シシテハ、一般ノ勤勞者ト同様ニ適用ガアルノデアリマス、從來ノ法律デハ脱退手當金ガ三年間ノ期限ガアリマシタノデ、二年ナラ二年ト云フ徵用工ニ對シマシテハ殆ド保險料ノ掛ケ損ト云フコトニナツテ居ル、其ノ不合理ヲ今回ノ改正法ニ依ッテ改メタイ、被徵用工、或ハ半島人ノヤウナ特別ノモノニ付キマシテハ、三年ニ達シナクテモ脱退手當金ヲ出シテ、適用ガアリマスノヲ合理化シテ行ク

○田澤義鋪君 何方其ノ點ニ付テ從來ノ被徵用工ノ立場カラ、不滿ト云ヒマスカ、抗議メイタヤウテ意見デモ具體的ニ出テ居リマスカ

○政府委員(平井章君) 從來ハ只今申シマシタヤウニ保險料ヲ掛ケルダケデ、何等ノ給付ガ無イコトニナツテ居リマスノデ、半島人或ハ被徵用工ニ付キマシテ、民間ニ相當ノ議論ガアリマス、今回ソレヲ是正スルコトニ致シマシタ譯デアリマス

○田澤義鋪君 ソレニ關聯致シマスガ、從來ハ保險料ノ掛ケ損デアツタガ今度ハ損デアツタナツタト云フ點ハ結構ニ存ジマスガ、此ノ改正ノ御趣旨ヲ拜見シマシテモ、勤勞力ノ増強、而シテ其ノ内ガ、勤勞生活ノ確保トカ、坑内夫ノ戰時優遇特別トカニ、大分力ヲ御入レニナツテ居ルヤウナコトデアアルノデアリマスガ、何カ斯ウ我々考ヘマス、一方ニハ坑内夫ノ戰時優遇特別デ、被保險者期間ノ三分ノ一ノ特別加算迄ナサル、或ハ所要全額ノ國庫負擔迄ナサル、サウ云フヤウナコトニ對シテ、矢張り此ノ被徵用工ニ對スル圖解ニモ應召者被徵用工ノ優遇ト云フノニ内容ガ出テ居リマスガ、其ノ内容ガ優遇ニナツテ居ルカドウカ、今迄ノヤウナ掛ケ損デハナクナツタノデアリマセウカ、何カ斯ウ云フ案コソ、何トカ被徵用工ニ對シテ、モウ少シ同情アル措置ガ出來ナイモノカト思フノデアリマスガ、何カ外ニ御考ガナイモノデゴザイマセウカ

○政府委員(平井章君) 被徵用工ニ付キマシテハ、今度ノ改正法ニ依リマス、業務上ノ災害ニ基ク保護ニ付キマシテ資格制限ト云フモノガ撤廢サレマシテ、從ッテ被徵用工ノ如ク經驗ノ比較的少イ人ガ入りマシタ

場合ニ於キマシテ、事故ガ出來マシタ場合ノ後ノ保護モ完全ニ行ハレルコトニナルノデアリマス、今回ノ改正法ニ依リマシテハ非常ニ保護ガ厚クナツテハ居リマスケレドモ、特ニ徵用工ノミニ恩典ガ行クト云フモノデハゴザイマセウカ、坑内夫ニ付キマシテ特ニ優遇例ヲ設ケマシタノハ、特殊ノ事情ガアル、即チ坑内夫ノ優遇ヲ圖ツテ、石炭ノ増産、國家ノ最大要請デアアル石炭ノ増産ノ源デアアル勤勞力ノ確保ヲ圖リタイト云フ特別ノ理由ガアリマシテ、坑内夫ニ對シテ優遇ヲ設ケルト云フコトニナツタ譯デアリマス

○田澤義鋪君 特別ノ理由ト云フ點ニナリマス、坑内夫ニ特別ノ理由ガアルコトハモウ御示ノ通り、少シモ異存ハナイノデアリマスガ、被徵用工ニ對シテモ矢張り何方ノ施設ヲ必要トスル可ナリ特別ノ理由ガアルヤウニ私共ニハ思ハレルノデアリマス、徵用工モ段々期間ガ經ツニ從ヒマシテ、當初心配サレタヤウナ狀況デハナク、餘程眞面目ニ努力シテ成績ヲ擧ゲテ居ル實例ガ多クナツテ居ルコトハ申ス迄モナイノデアリマスガ、併シ今デモ尙全部ト云フカ、殆ド全部ニ近イ大部分ガ、眞劍ニ努力ヲシテ立派ナ成績ヲ擧ゲテ居ルト云フコトハ、言ヒ兼ネルノデナイカ、或ハ三分ノ一ト云ヒマスカ、二割ト云ヒマスカ、マア二三割ノ人々ハドウモ被徵用工トシテノ心構ヘニ於テ不十分ナ點ガアリハシナイカ、又不平不滿ヲ持ッテ居ル點モ段々アルノデナイカ、或ハ案外二三割デナイヤウナ場合モアルカモ知レナイガ、ソレ等ニ眞劍ニ働イテ貰ハナケレバナラス、他ノ職業ヲ持ッテ居ル人デアアルニモ拘ラズ、國家ノ爲ニ必要ダト云フノデ徵用工ノデアリマスカラ、ドウシテ

モ眞劍ニ働イテ貰ハナケレバナラス、是ガ戰時ノ徵用工制度ガ設ケラレタ所以デ、其ノ必要ト云フ點ハ坑内夫ノ場合ト決シテ劣ラナイ程ノ必要サヲ感ズルノデアリマス、ソレニ對シテ殊ニ二年延長サレテ四年ニナリ或ハ更ニ六年ニナルト云フヤウナコトガアリトシマスルナラバ、期間ノ特別加算ナドト云フコトハ當然考ヘラレテ宜イノデナイカト云ツタヤウナ氣ガ致シマスガ、サウ云フ點ハ問題ニナラスノデスカ

○政府委員(武井詳嗣君) 御話ノ點誠ニ御尤モト存ジマスガ、率直ニ申シマス、年金保險法ノ改正ノ際ニ於キマシテハ、徵用工ノ期間ノ加算ト云フコトハ餘リ大キナ問題ニナラナク譯デアリマス、ト申シマスノハ、之ヲ輕視シテ宜イイト云フ意味デハナイノデアリマスガ、徵用工ト云フコトハ非常ニ大キナコトデアリ、徵用工ノ扶助保護等ニ付テハ軍人援護、軍人扶助ニ準ジテヤルベキモノト云フヤウナ見地ヨリ致シマシテ、國民徵用工ノ中ニ徵用工扶助ノ規則モ規定サレテ、又別途昨年ノ夏以來國民徵用工協會ヲ設立致シマシテ、此ノ扶助、援護、慰藉、激勵ト云フヤウナコトヲ、總テ軍人援護ニ準ジテ行フコトニ致シ、之ニ對シテ相當多額ノ國費ヲ支出スルト云フヤウナコトデアリマシテ、其ノ方デ行カウ、サウシテ其ノ方ノ施設ニ漏レノナイヤウニ努メルコトガ得策デアラウ、斯様ナ考カラ致シマシテ、年金保險法ノ改正ニ付キマシテハ、此ノ年限加算ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、之ヲ致サナカッタヤウナ次第デゴザイマス

○田澤義鋪君 只今ノ御話モ如何ニモ御尤モナ御話デアリマスガ、軍人ノ場合デ言ヘ

バ恩給ガアル、マア普通ノ徴兵ハナイトシテモ下士官以上ハ恩給ガアル、サウシテ戦時ニナレバ、特別加算ガアル、之ヲ恩給ト見ルト云フヤウナ話モアッタヤウデアリマ

スガ、サウ云フ點カラ考ヘルト、軍人ニ對シテ、徵用工ノ期間ノ特別加算ト云ツタヤウナコトモ考ヘラレルノデヤナイカト云フヤウナ氣ガスルノデスガ、何カ軍人援護ノ方デサウ云フ問題ノ解決ノ方法ガアリマセウカ

○政府委員(武井群嗣者) 期間ノ加算ト云フ點ニナリマス、先程申上ゲマシタヤウニ、徵用援護ノ點ニ付キマシテモ別ニ其ノ點ハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、實ハ是ハ私共ノ考モ低イカモ知レマセスガ、今日迄徵用工ヲ發動シテカラ數年ニナリマスガ、期間ノ加算ト云フコトニ付キマシテハ

實ハ餘リ議ニ上ツテ居ラナイカト云アリマス、ト申シマスノハ、大體徵用ハ二年ト云フ期間ヲ限ツテヤルト云フヤウナ建前ニナツテ居リマシテ、ソレガ戦局ノ緊迫ニ伴ヒマシテ昨年ノ八月三十一日ニ初メテ其ノ期間ノ延長ヲスルト云フヤウナコトガ始ツタ譯デアリマス、ソレニ致シマシテモ、更ニ又期間ヲ限リマシテ一年乃至二年延バスト云フヤウナヤリ方ヲ致シテ居ラニ譯デアリマス、從ヒマシテ此ノ年金保險ト致シマシテハ、所謂産業戰士ノ恩給ト云フ位、相當長ク勤

續シタ者ニ對シテ餘生ヲ樂シク暮セルヤウニシテヤラウト云フ考カラ致シマシテ、徵用ノ如キハ短期ダ、短期ニ臨時ニ服務スルモノデアルト云フヤウナコトカラシテ、期間ノ加算ト云フヤウナコトハ餘リ問題ニナラナカッタノデハナカラウカト、斯様ニ考ヘテ居ラニ譯デアリマシテ、是ハ御尋ニ對スル御答トシテハ餘リ當ラナイカモ知レマセ

ヌガ、有ノ儘ニ申上ゲテ御判斷ヲ戴キタイト存ジマス
○委員長(伯爵徳川宗敬君) 速記ヲ止メテ……
午前十一時二十五分速記中止
午前十一時五十分速記開始
○委員長(伯爵徳川宗敬君) 速記ヲ始メテ……御諮リ致シマスガ、午後ハ厚生大臣ガ大抵御出席ニナレルコトカト存ジマスガ、午後引續イテ會議ヲ開イテ宜シウゴザイマスカ、如何デゴザイマセウカ
○平塚廣義君 繼續シテ御ヤリ願ツタラドウカト思フノデスガ、大臣ノ御出席ヲ願ヒマシテ……
○委員長(伯爵徳川宗敬君) ソレデハ大臣ノ御出席ヲ願ヒマシテ、午後一時半カラ再會致シタイト存ジマス、デハ是デ休憩致シマス
午後一時五十分休憩
午後一時四十分開會
○委員長(伯爵徳川宗敬君) ソレデハ午前ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス、尙此ノ際申上ゲテ置キマスガ、只今大臣ガ御出席ニナツテ居リマスカラ、大臣ニ對スル御質問ヲ此ノ際御願ヒ致シタイト思ヒマス
○國務大臣(小泉親彦君) 午前中ノ本委員會ニ、チヨット私衆議院ノ豫算總會ノ方ニ質問者ガゴザイマシタノデ、コチラニ參リマセスデ誠ニ恐縮ニ存ジテ居リマス、其ノ際廣瀨委員ヨリ御尋ノ三點ニ付キマシテ、御尋ノ御趣意ハ能ク拜承致シマシタカラ、此ノ際纏メテ此處デ御答ヲ申上ゲタイト存ジマス、尙御尋ノ中私ノ聽キ洩シマシタ點等ガゴザイマシタラ、更ニ御質疑ヲ御願ヒ申上ゲテ

御答ヲ申上ゲルト云フコトニ致シタイト存ジマス、第一、船員ノ援護ヲ強化スル爲ニ船員保險法ヲ改正スル必要ガアルガ、政府ハドウ思フカト云フ御尋ト拜承致シテ居ルノデアリマスガ、此ノ必要デアルト云フコトハ政府トシテモ十分ニ認メテ居ル所デ、誠ニ御同感ノ至リナンデアリマス、唯此ノ船員ガ昨年ノ加算ヲ認メマシタ以外ニ、尙改正スベキモノ、而モ只今御審議ヲ戴イテ居リマスル厚生年金保險トモ混シ合セマシテ改正ノ必要ヲ痛感致シテ居リマスルガ、唯船員ハ陸上勤務者ト事情ガ異ナリ、負擔其ノ他技術的事項ニ付キマシテ、率直ニ端的ニ此處デ申上ゲマス、準備ガマダ完了致サナイ、尙研究調査ヲ要スベキモノモゴザイマシテ、遺憾ナガラ今議會ニ之ヲ提出スルニ至ラナイカッタヤウナ次第モゴザイマスルガ、御趣旨ノ點ハ御尤モニ存ジマスルノデ、至急研究ヲ進メマシテ、最近ノ機會ニ其ノ改正ヲ實現致シタイト、斯ウ存ジテ居リマス、第二ノ御尋ノ點、坑内夫ヲ定著セシムルト共ニ、之ガ充足對策如何ト云フ御尋ニ對シマシテ御答ヲ申上ゲマス、今日御承知ノ通りニ石炭其ノ他重要礦物資源ノ確保ト云フコトガ生産増強、殊ニ航空機中心ノ生産増強ノ面ニ最モ重要緊切ナル關係ノゴザイマスルコトハ申上ゲモナイコトデアリマス、從ヒマシテ政府ト致シマシテハ、石炭其ノ他重要礦物採掘ノ勤務者ノ問題ニ對シマシテハ、特ニ地下資源確保ノ面ヨリ見マシテ重大ナ關心ヲ持チ、銳意此ノ對策ヲ強化擴充ニ努力致シテ居ル次第デアリマス、先般モ閣議ヲ以テマシテ此ノ點ニ付テ決定ヲ致シタヤウナ次第デアリマス、而シテ石炭ニ付テ申上ゲマスルト、御承知ノ通りニ必要

ノ人員ヲ一面ニ充足致シマスル半面ニ於テ、是ガ非常ニ移動ヲ致スノデアリマシテ、巷間ヨク言ハレル言葉ニ、恰モ策ニ水ヲ注グヤウナモノデハナイカ、幾ラ入レテモ入レテモ、アトカラ皆出テ行クノデハナイカト云フヤウナコトガ此ノ地下資源確保上ノ一ツノ大キナ痛トナツテ居ル次第デアリマス、之ヲ定著セシムルト云フコトノ必要ナルコトハ、此ノ地下資源確保上ノ勤務者充足ノ最モ重要ナル根本的ナ問題デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテ内地人坑夫ノ定著ト、ソレカラ移入勤務者、殊ニ半島人ノ勤務者ノ定著、此ノ二ツノ問題ガゴザイマス、勿論御五ニ相共通シテ居ル點モゴザイマスルガ、又各、別箇ノ問題モゴザイマス、其ノ問題等ニ對シマシテ能ク其ノ事由原因等ヲ質シ、之ニ對處致シタイト考ヘルノデアリマス、一ツ例ヲ申上ゲマス、從來九州ノ炭山方面ニ於キマシテハ、非常ニ重工業ノ發展ノ爲ニ機械工業其ノ他ガ九州ニ勃興致シマシテ、此處デ賃金ノ問題デ地下勤務者ノ賃金ト、斯ウ云フ工業部面ノ賃金トノ差ガ餘リニ少クナリマシタト云フコトガ一ツノ定著性ヲ少クシタト云フコトニ鑑ミマシテ、此ノ間ノ賃金ノ調整ヲ致スト云フヤウナコトモ致シタノデアリマスガ、併シ是等ハ原因ノ方カラ調ベマスト非常ニ其ノ力ノ弱イモノデアリマシテ、大體ニ於テ定著シナイノハ今日所謂惡「ブローカー」ノ手ニ依リマシテ、轉々トシテ移動スルコトニ在ルノデアリマス、此ノ惡「ブローカー」ヲ取締ルト云フ點ニ付キマシテ、今國內務省ト緊密ニ連絡ヲ以テマシテ、強力ナル警察力ノ手ヲ差伸ベテ「ブローカー」ノ取締ヲ徹底スル、第二ニハ魅力性、地下勤務ノ魅力性ト云フモノヲ多クス

ノ人員ヲ一面ニ充足致シマスル半面ニ於テ、是ガ非常ニ移動ヲ致スノデアリマシテ、巷間ヨク言ハレル言葉ニ、恰モ策ニ水ヲ注グヤウナモノデハナイカ、幾ラ入レテモ入レテモ、アトカラ皆出テ行クノデハナイカト云フヤウナコトガ此ノ地下資源確保上ノ一ツノ大キナ痛トナツテ居ル次第デアリマス、之ヲ定著セシムルト云フコトノ必要ナルコトハ、此ノ地下資源確保上ノ勤務者充足ノ最モ重要ナル根本的ナ問題デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテ内地人坑夫ノ定著ト、ソレカラ移入勤務者、殊ニ半島人ノ勤務者ノ定著、此ノ二ツノ問題ガゴザイマス、勿論御五ニ相共通シテ居ル點モゴザイマスルガ、又各、別箇ノ問題モゴザイマス、其ノ問題等ニ對シマシテ能ク其ノ事由原因等ヲ質シ、之ニ對處致シタイト考ヘルノデアリマス、一ツ例ヲ申上ゲマス、從來九州ノ炭山方面ニ於キマシテハ、非常ニ重工業ノ發展ノ爲ニ機械工業其ノ他ガ九州ニ勃興致シマシテ、此處デ賃金ノ問題デ地下勤務者ノ賃金ト、斯ウ云フ工業部面ノ賃金トノ差ガ餘リニ少クナリマシタト云フコトガ一ツノ定著性ヲ少クシタト云フコトニ鑑ミマシテ、此ノ間ノ賃金ノ調整ヲ致スト云フヤウナコトモ致シタノデアリマスガ、併シ是等ハ原因ノ方カラ調ベマスト非常ニ其ノ力ノ弱イモノデアリマシテ、大體ニ於テ定著シナイノハ今日所謂惡「ブローカー」ノ手ニ依リマシテ、轉々トシテ移動スルコトニ在ルノデアリマス、此ノ惡「ブローカー」ヲ取締ルト云フ點ニ付キマシテ、今國內務省ト緊密ニ連絡ヲ以テマシテ、強力ナル警察力ノ手ヲ差伸ベテ「ブローカー」ノ取締ヲ徹底スル、第二ニハ魅力性、地下勤務ノ魅力性ト云フモノヲ多クス

ノ人員ヲ一面ニ充足致シマスル半面ニ於テ、是ガ非常ニ移動ヲ致スノデアリマシテ、巷間ヨク言ハレル言葉ニ、恰モ策ニ水ヲ注グヤウナモノデハナイカ、幾ラ入レテモ入レテモ、アトカラ皆出テ行クノデハナイカト云フヤウナコトガ此ノ地下資源確保上ノ一ツノ大キナ痛トナツテ居ル次第デアリマス、之ヲ定著セシムルト云フコトノ必要ナルコトハ、此ノ地下資源確保上ノ勤務者充足ノ最モ重要ナル根本的ナ問題デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテ内地人坑夫ノ定著ト、ソレカラ移入勤務者、殊ニ半島人ノ勤務者ノ定著、此ノ二ツノ問題ガゴザイマス、勿論御五ニ相共通シテ居ル點モゴザイマスルガ、又各、別箇ノ問題モゴザイマス、其ノ問題等ニ對シマシテ能ク其ノ事由原因等ヲ質シ、之ニ對處致シタイト考ヘルノデアリマス、一ツ例ヲ申上ゲマス、從來九州ノ炭山方面ニ於キマシテハ、非常ニ重工業ノ發展ノ爲ニ機械工業其ノ他ガ九州ニ勃興致シマシテ、此處デ賃金ノ問題デ地下勤務者ノ賃金ト、斯ウ云フ工業部面ノ賃金トノ差ガ餘リニ少クナリマシタト云フコトガ一ツノ定著性ヲ少クシタト云フコトニ鑑ミマシテ、此ノ間ノ賃金ノ調整ヲ致スト云フヤウナコトモ致シタノデアリマスガ、併シ是等ハ原因ノ方カラ調ベマスト非常ニ其ノ力ノ弱イモノデアリマシテ、大體ニ於テ定著シナイノハ今日所謂惡「ブローカー」ノ手ニ依リマシテ、轉々トシテ移動スルコトニ在ルノデアリマス、此ノ惡「ブローカー」ヲ取締ルト云フ點ニ付キマシテ、今國內務省ト緊密ニ連絡ヲ以テマシテ、強力ナル警察力ノ手ヲ差伸ベテ「ブローカー」ノ取締ヲ徹底スル、第二ニハ魅力性、地下勤務ノ魅力性ト云フモノヲ多クス

ノ人員ヲ一面ニ充足致シマスル半面ニ於テ、是ガ非常ニ移動ヲ致スノデアリマシテ、巷間ヨク言ハレル言葉ニ、恰モ策ニ水ヲ注グヤウナモノデハナイカ、幾ラ入レテモ入レテモ、アトカラ皆出テ行クノデハナイカト云フヤウナコトガ此ノ地下資源確保上ノ一ツノ大キナ痛トナツテ居ル次第デアリマス、之ヲ定著セシムルト云フコトノ必要ナルコトハ、此ノ地下資源確保上ノ勤務者充足ノ最モ重要ナル根本的ナ問題デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテ内地人坑夫ノ定著ト、ソレカラ移入勤務者、殊ニ半島人ノ勤務者ノ定著、此ノ二ツノ問題ガゴザイマス、勿論御五ニ相共通シテ居ル點モゴザイマスルガ、又各、別箇ノ問題モゴザイマス、其ノ問題等ニ對シマシテ能ク其ノ事由原因等ヲ質シ、之ニ對處致シタイト考ヘルノデアリマス、一ツ例ヲ申上ゲマス、從來九州ノ炭山方面ニ於キマシテハ、非常ニ重工業ノ發展ノ爲ニ機械工業其ノ他ガ九州ニ勃興致シマシテ、此處デ賃金ノ問題デ地下勤務者ノ賃金ト、斯ウ云フ工業部面ノ賃金トノ差ガ餘リニ少クナリマシタト云フコトガ一ツノ定著性ヲ少クシタト云フコトニ鑑ミマシテ、此ノ間ノ賃金ノ調整ヲ致スト云フヤウナコトモ致シタノデアリマスガ、併シ是等ハ原因ノ方カラ調ベマスト非常ニ其ノ力ノ弱イモノデアリマシテ、大體ニ於テ定著シナイノハ今日所謂惡「ブローカー」ノ手ニ依リマシテ、轉々トシテ移動スルコトニ在ルノデアリマス、此ノ惡「ブローカー」ヲ取締ルト云フ點ニ付キマシテ、今國內務省ト緊密ニ連絡ヲ以テマシテ、強力ナル警察力ノ手ヲ差伸ベテ「ブローカー」ノ取締ヲ徹底スル、第二ニハ魅力性、地下勤務ノ魅力性ト云フモノヲ多クス

ノ人員ヲ一面ニ充足致シマスル半面ニ於テ、是ガ非常ニ移動ヲ致スノデアリマシテ、巷間ヨク言ハレル言葉ニ、恰モ策ニ水ヲ注グヤウナモノデハナイカ、幾ラ入レテモ入レテモ、アトカラ皆出テ行クノデハナイカト云フヤウナコトガ此ノ地下資源確保上ノ一ツノ大キナ痛トナツテ居ル次第デアリマス、之ヲ定著セシムルト云フコトノ必要ナルコトハ、此ノ地下資源確保上ノ勤務者充足ノ最モ重要ナル根本的ナ問題デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテ内地人坑夫ノ定著ト、ソレカラ移入勤務者、殊ニ半島人ノ勤務者ノ定著、此ノ二ツノ問題ガゴザイマス、勿論御五ニ相共通シテ居ル點モゴザイマスルガ、又各、別箇ノ問題モゴザイマス、其ノ問題等ニ對シマシテ能ク其ノ事由原因等ヲ質シ、之ニ對處致シタイト考ヘルノデアリマス、一ツ例ヲ申上ゲマス、從來九州ノ炭山方面ニ於キマシテハ、非常ニ重工業ノ發展ノ爲ニ機械工業其ノ他ガ九州ニ勃興致シマシテ、此處デ賃金ノ問題デ地下勤務者ノ賃金ト、斯ウ云フ工業部面ノ賃金トノ差ガ餘リニ少クナリマシタト云フコトガ一ツノ定著性ヲ少クシタト云フコトニ鑑ミマシテ、此ノ間ノ賃金ノ調整ヲ致スト云フヤウナコトモ致シタノデアリマスガ、併シ是等ハ原因ノ方カラ調ベマスト非常ニ其ノ力ノ弱イモノデアリマシテ、大體ニ於テ定著シナイノハ今日所謂惡「ブローカー」ノ手ニ依リマシテ、轉々トシテ移動スルコトニ在ルノデアリマス、此ノ惡「ブローカー」ヲ取締ルト云フ點ニ付キマシテ、今國內務省ト緊密ニ連絡ヲ以テマシテ、強力ナル警察力ノ手ヲ差伸ベテ「ブローカー」ノ取締ヲ徹底スル、第二ニハ魅力性、地下勤務ノ魅力性ト云フモノヲ多クス

ノ人員ヲ一面ニ充足致シマスル半面ニ於テ、是ガ非常ニ移動ヲ致スノデアリマシテ、巷間ヨク言ハレル言葉ニ、恰モ策ニ水ヲ注グヤウナモノデハナイカ、幾ラ入レテモ入レテモ、アトカラ皆出テ行クノデハナイカト云フヤウナコトガ此ノ地下資源確保上ノ一ツノ大キナ痛トナツテ居ル次第デアリマス、之ヲ定著セシムルト云フコトノ必要ナルコトハ、此ノ地下資源確保上ノ勤務者充足ノ最モ重要ナル根本的ナ問題デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテ内地人坑夫ノ定著ト、ソレカラ移入勤務者、殊ニ半島人ノ勤務者ノ定著、此ノ二ツノ問題ガゴザイマス、勿論御五ニ相共通シテ居ル點モゴザイマスルガ、又各、別箇ノ問題モゴザイマス、其ノ問題等ニ對シマシテ能ク其ノ事由原因等ヲ質シ、之ニ對處致シタイト考ヘルノデアリマス、一ツ例ヲ申上ゲマス、從來九州ノ炭山方面ニ於キマシテハ、非常ニ重工業ノ發展ノ爲ニ機械工業其ノ他ガ九州ニ勃興致シマシテ、此處デ賃金ノ問題デ地下勤務者ノ賃金ト、斯ウ云フ工業部面ノ賃金トノ差ガ餘リニ少クナリマシタト云フコトガ一ツノ定著性ヲ少クシタト云フコトニ鑑ミマシテ、此ノ間ノ賃金ノ調整ヲ致スト云フヤウナコトモ致シタノデアリマスガ、併シ是等ハ原因ノ方カラ調ベマスト非常ニ其ノ力ノ弱イモノデアリマシテ、大體ニ於テ定著シナイノハ今日所謂惡「ブローカー」ノ手ニ依リマシテ、轉々トシテ移動スルコトニ在ルノデアリマス、此ノ惡「ブローカー」ヲ取締ルト云フ點ニ付キマシテ、今國內務省ト緊密ニ連絡ヲ以テマシテ、強力ナル警察力ノ手ヲ差伸ベテ「ブローカー」ノ取締ヲ徹底スル、第二ニハ魅力性、地下勤務ノ魅力性ト云フモノヲ多クス

ノ人員ヲ一面ニ充足致シマスル半面ニ於テ、是ガ非常ニ移動ヲ致スノデアリマシテ、巷間ヨク言ハレル言葉ニ、恰モ策ニ水ヲ注グヤウナモノデハナイカ、幾ラ入レテモ入レテモ、アトカラ皆出テ行クノデハナイカト云フヤウナコトガ此ノ地下資源確保上ノ一ツノ大キナ痛トナツテ居ル次第デアリマス、之ヲ定著セシムルト云フコトノ必要ナルコトハ、此ノ地下資源確保上ノ勤務者充足ノ最モ重要ナル根本的ナ問題デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテ内地人坑夫ノ定著ト、ソレカラ移入勤務者、殊ニ半島人ノ勤務者ノ定著、此ノ二ツノ問題ガゴザイマス、勿論御五ニ相共通シテ居ル點モゴザイマスルガ、又各、別箇ノ問題モゴザイマス、其ノ問題等ニ對シマシテ能ク其ノ事由原因等ヲ質シ、之ニ對處致シタイト考ヘルノデアリマス、一ツ例ヲ申上ゲマス、從來九州ノ炭山方面ニ於キマシテハ、非常ニ重工業ノ發展ノ爲ニ機械工業其ノ他ガ九州ニ勃興致シマシテ、此處デ賃金ノ問題デ地下勤務者ノ賃金ト、斯ウ云フ工業部面ノ賃金トノ差ガ餘リニ少クナリマシタト云フコトガ一ツノ定著性ヲ少クシタト云フコトニ鑑ミマシテ、此ノ間ノ賃金ノ調整ヲ致スト云フヤウナコトモ致シタノデアリマスガ、併シ是等ハ原因ノ方カラ調ベマスト非常ニ其ノ力ノ弱イモノデアリマシテ、大體ニ於テ定著シナイノハ今日所謂惡「ブローカー」ノ手ニ依リマシテ、轉々トシテ移動スルコトニ在ルノデアリマス、此ノ惡「ブローカー」ヲ取締ルト云フ點ニ付キマシテ、今國內務省ト緊密ニ連絡ヲ以テマシテ、強力ナル警察力ノ手ヲ差伸ベテ「ブローカー」ノ取締ヲ徹底スル、第二ニハ魅力性、地下勤務ノ魅力性ト云フモノヲ多クス

ルト云フコトノ爲ニハ雷ニ賃金ダケデハ解決ガ出來ナイ、御承知ノ通りニ石炭ニ對スル補給金制度等ハ逐次手ヲ打ツテ參リマシタガ、是ハ魅力性ヲ賃金ヲ以テハ十分ニ發揚スルコトノ出來ナイト云フヤウナ事情デゴザイマスノデ、此處デ地下勞務者ノ援護ヲ強化スル、生活物資ヲ確保スルト云フヤウナコトヲ致シタイ、今回ノ只今御審議ヲ願ヒテ居リマス年金保險法ニ於キマシテモ坑内夫ニ戰時特例ヲ認メヨウト云フノモ其處ニアルノデゴザイマシテ、ソレ等ノ點ニ對シマシテハ、有ラユル面カラ一ツ考ヘテ見タイ、賃金デナクシテ給與制度ヲ地下勞務ニ適當スルヤウニ、地下勞務ノ魅力性ヲ増スヤウナ給與制度ガ考ヘラレルノデハナイカト云フヤウナ氣持ヲ以テマシテ、今回は等ニ對シテ至急其ノ方策ヲ研究スルヤウニ措置ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、鮮人勞務者ニハ是等ノコトハ通有デアリマシガ、更ニ鮮人勞務者ニハ、段々勞務者ヲ充足スルコトガ朝鮮ニ於キマシテ逼迫致シマシタ關係カラ、鑛山勞力ニ適シナイヤウナ者ガ來テ居ルト云フ面ハ、是ハ今後良ク是正ヲ致シタイ、更ニ參リマシテカラノ色々ノ生活、其ノ他ノ餘リナ急激ナ變化ト云フモノガ定著性ヲ少クスルト云フ面カラ致シマシテ、事前ノ訓練ヲ行フト云フコトヲ昨年カラ實施致シマシテ、此ノ訓練ノ徹底致シテ居リマス處デハ、鮮人勞務者ノ定著性ハ非常ニ多イノデアリマシテ、今日殆ド九十「パーセント」以上ガ稼働ヲシ定著スルト云フ鑛山モ段々増シテ參リマシタヤウナ次第デ、鮮人勞務者ニハ被服ノ問題、食糧ノ問題等々デゴザイマスガ、今日ノ此ノ時局認識、更ニ色々ノ方面ノ訓練ノ手ガ行キ届キマシ

テ、鮮人勞務者ハ從來考ヘラレマシタヤウナ鮮人勞務者デナイト云フヤウナ姿ヲ誠ニ喜バシキ現象ヲ呈シテ居ル鑛山ガ段々殖エテ居リマス、又勿論中ニハ集團的ニ一部ノ感情ノ行違ヒ誤解等カラ、色々ノ事ガ起ルト云フ事象モナイデハナイノデアリマスガ、大體ニ於テ非常ニ良クナツテ居リマス、是ハ北海道、九州方面等ニ於キマシテ、鮮人勞務者ノ稼働率ノ非常ニ高クナツタト云フコトハ特ニ喜ブベキ現象デアリマス、是等ノ兩方ノ問題ヲ今後益々強化確保致シマシテ、定著スルト云フコトノ點ニ大キキ努力ヲ續ケテ行キタイト、斯ウ存ジテ居リマス、尙今日石炭ノ需要量ハ、航空機増産ヲ中心ト致シマスル石炭ノ需要量ハ莫大ナモノデゴザイマシテ、其ノ豫定額、豫定數量ニハ一時達シナイト云フ點モゴザイマシタノハ、色々ノ點モゴザイマシタガ、又一面ニハ勞務者ノ數ノ足りナカッタト云フ點モゴザイマスルノデ、此ノ下期ニ於キマシテハ非常ナ努力、有ラユル手ヲ打チマシテ、所要ノ相當大キキ數字ヲ本年ノ一月半バ迄ニ充足ヲ致シマシテ、其ノ結果只今デハ殆ド豫定量ヲ十分ニ賄ヒ得ルト云フ見込ノ立ツ迄ニ、此ノ最近ノ出炭量ハ殖エテ參リマシタ、是ハ又誠ニ喜ンデ居ル次第デアリマスガ、之ニハ所謂季節勞務ノ數ノ、季節勞務、即チ既經驗者ノ此ノ中ニ入ッテ居ルト云フ點、又報國隊ノ立派ナ既經驗者ガ入ッテ居ルト云フヤウナ點等ガゴザイマシテ、是等ガ春季ニナリマス、三月末、四月頃カラ農繁期ニ段々ナツテ參リマスルト、是等ノ手薄トナルト云フコトモ今カラ豫見ノ出來ルコトデゴザイマスノデ、是等ノ點ニ付キマシテモ十分ニ手ヲ遺憾ナイヤウニ打チマシテ、

此ノ充足ニ對シテ萬遺憾ナキヲ期シテ參ルト云フコトデ、懸命ニ努力ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、第三ノ御尋ノ點ノ勞務者ニ對スル保險以外ノ保護對策如何、此ノ點ニ付キマシテハ今日ノ生産増強ヲ爲シ遂ゲルト云フコトノ爲ニハ最重要ナコトデアリ、而モソレガ能率ヲ發揮スルト云フコトニ最モ重大ナ關係ヲ有シマスノデ、是亦今回緊急勤勞方策ヲ閣議決定致シマス際ニモ篤ト考慮ヲ致シタヤウナ次第デアリマス、其ノ一ツト致シマシテハ、先ヅ給與制度ニ對シテ根本的ニ一ツ考ヘテ見ル必要ガアル、殊ニ生活必需物資住宅其ノ他ノ問題ノ現狀ヲ見マシタル時ニ、此ノ給與ノ制度ヲ合理化スルト云フコトハ、誠ニ必要デアルト云フ考ノ下ニ今回政府ニ於キマシテ、速カニ其ノ方策ヲ研究確定致シタイト斯ウ考ヘテ努力ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、有ラユル面ヨリ保護ノ徹底ト云フコトニ對シマシテハ、此ノ保險制度ト一緒ニ注意ヲ拂ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、尙配給等ニ關シマシテモ從來産業報國會ヲシテ生活必需物資ノ配給ヲ實施セシメ、又特殊ノモノニ對シマシテハ、統制會ヲ通ジテ配給致シテ居ルモノモアリマスルガ、是等ノ配給ニ對シテモ特ニ考慮ヲ加ヘル必要アリト云フコトデ、關係各省ノ間デ相談ヲ進メツ、アルヤウナ次第デアリマシテ、出來ルダケ此ノ點ニ萬全ヲ盡シタイト、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○廣瀨久忠君 只今大臣カラ私ノ質問ニ向ッテ懇切ナ率直ナ御答辯ガアリマシテ、誠ニ感謝致シマス、第一ノ船員ノ問題デアリマスガ、是ハ昨年ハ法律ガ改正セラレテ、他ノ勤勞者ヨリモヨリ宜シイ立場ニナツタノデアリマス、今年ハ稍々又他ノ勤勞者ノ方ガ優位ナ立場ニ今回ノ改正ニ依ッテナル譯デアリマス、此ノ點ニ付テハ當局ノ御準備ガナカ不慣レト云フコトハ誠ニ其ノ通りデアリマス、近頃ノ官廳ノ非常ナ多忙、而モ保險ト云フコトハ非常ニ統計的ナ調査ヲ要シマスノルデ、其ノ御困難ナル點ハ御同情申上ゲル譯デアリマス、併シ只今ハ坑内夫並ニ船員ト云フモノガ時局ニ對シテ如何ニ重大デアルカト云フコトヲ考ヘマス、船員ニ對シテモ政府ハ特ニ考ヘテ居ルノダト云フコトノ政府ノ考ヲ知ラシテヤツテ、今回一般勤勞者ニ付テハ厚生年金保險ノ改正ヲシテ、本當ニ精神的ニ將來ニ希望ヲ繫イデ、現在ニ於テ大イニ働カウト云フ實ニ立派ナ精神的ナ刺戟ヲ與ヘテヤル、ソレト同ジコトヲ船員ニ付テモ出來ルダケ早クヤルンダト云フ只今ノ御言明ヲ得マシテ、私ハソレデ満足致シマス、唯此ノ言明ハ是非船員ニ徹底スルヤウニ御取計ヒテ願ヒタイト思ヒマス、次ニ石炭ノ問題ニ關シテ、勞務ノ面カラ石炭ノ増産ト云フコトニ對シテ、勤勞者ノ充足並ニ移動防止ニ付テ非常ニ御骨折ニナツテ居ル點ハ、拜承致シマシテ誠ニ結構ガト思ヒマス、私ハ坑内夫、殊ニ石炭ノ勤勞者ノ仕事ガ實ニ困難ナ仕事デアリ、又危険ナ仕事デアル、或場合ニハ爆發ノ危險ニモ暴露レル、又鑛城炭坑方面ニ參リマス、實ニ焦熱地獄ノヤウナ中ニ居ッテ働カカレバナラス、實ニ同情スベキモノガ多イ、之ニ對シテハ本當ニ國家ハ進ンダ對策ヲ御執リニナラナケレバナラスト云フコトヲ痛切ニ感ジテ居リマス、併シ何ト云フテモ矢張り根本ハ精神ノ問題ニ歸スル、唯賃銀ダケデハイケナイ、矢張り今ノ給與制度ヲ研究ニナツテ居ルサ

ウデアリマスガ、是ハ一ツ精神的ニ十分ニ御考ニナリナガラ進ンデ戴キタイト思フ、徒ニ賃銀ノミヲ増シタ所デ、今日デハソレノミニ依ツテアノ困難ナル勞務ニ當ル者ハナカノナイ、其ノ意味ニ於テ私ハ餘程現在ノ坑内夫ノ現在迄ノ動キ方ヲ見テ、非常ニ憂慮シテ居ルデアリマス、半島人ノ非常ニ働イテケルコトハ無論結構デアリマス、サウデナクチャナラス、併シナガラ内地人が段々減ルト云フコトハ、非常ニ憂フベキコトデアルト私ハ思フ、非常ニ重大ナコトデアリマスカラ、精神方面ヲ中心ニシテ、尙物質ノ方ニ付テモ格段ナ一ツ御注意ヲ願ハナキヤナラスガラウト思フ、大體私ハ一般ノ勤勞者ニ對スル對策ト、ソレカラ鑛山其ノ他重工業デアリマスガ、殊ニ此ノ石炭等ニ對スル對策ニ付テハ餘程異ナツタモノガアツテ然ルベキデ、現ニ今迄モアルノデアリマスガ、此ノ點ハ融通無礙ナ一ツ對策ヲ此ノ際執ラナキヤイカヌノヂヤナイカト云フヤウナ感じガ致シマス、法制ニ拘束セラレテハナラス、特別ナコトヲ執ツテ宜シイ、國家ノ非常ニ重大ナ「ポイント」ニ關スル問題デアリマスカラ、特別ナ對策ヲ執ツテ宜シイノダ、ソコデ私ハ矢張りドウシテモ只今ノ御言葉ノ中ニモアリマシタガ、私ニハ弱ク響キマスノデ、私ハ前職者ノ活用ト云フコトニ付テ徹底シテ御方針ヲ執ルコトハ如何カト云フコトヲ申進メル譯デアリマス、前職者ヲ活用シテ、前職者ガ軍ニ服シテ居ラウト、或ハ他ノ工場ニ居ラウガ、兎ニ角此ノ活用ヲ特ニ考ヘテ戴キタイ、サウシテ是等ノ前職者ニ對シテハ非常ニ優良ナ立場ヲ與ヘタラドウダ、例ヘテ見レバ此ノ年金保險ノ立場カラ見タナラバ、前職

ノ年限ヲ、此ノ年金保險ノ年限ノ中ニ通算スルコトモ一案デハナイカ、其ノ外矢張り前職ト云フモノヲ非常ニ見テ、非常ニ優位ヲ與ヘル、ソレカラ是等ノ前職者等ニ對シテハ、矢張り坑内ニ於ケル勞務管理等ノ見地カラ、「フアマン」ノヤウナ立場、或ハ監督者ノヤウナ立場ヲ與ヘテヤツタラドウダ、有ラユル面カラ前職者ヲシテ心持好クモウ一遍歸ツテ國ノ爲ニ働クノダト云フ風ニ、有ラユル面カラ持ッテ行カレタイト云フコトヲ、特ニ希望申上ゲル譯デアアル、第三ノ戰時保護對策トシテハ、色々ナ方面カラ御考ニナツテ居ラレマス、居ラレマスガ、私ハ最近「ドイツ」カラ歸ラレマシタ外務省ノ、或御方ノ御話ヲ承ツテ非常ニサウ感じタノデアリマスガ、「ドイツ」ニ於テハ今回ハ勤勞者ノ食糧ト云フモノハ、普通人ニ比ベテ倍、若シクハ其ノ以上デアアル、從テ前大戰ノ際ニ於ケルガ如キ狀況ハ全然ナイ、實ニ勤勞者ハ安定シテ其ノ仕事ニ從事シテ居ルト云フコトヲ聞イテ、非常ニ私ハ其ノ言葉ハ私ノ胸ニ強ク響イタ、現在矢張り勤勞者ニ對シテ、特ニ重工業等ニ働ク勤勞者ニ對シテハ、特別ニ此ノ點ハ御考ヲ願ハナケレバナラス、無論考ヘテ居ラレマスガ、特別ニ御考ヲ願ハナケレバナラスト云フコトヲ感ズルノデアアル、ソコデ尙此ノ保險法ニ關聯シテ、私ハ非常ニ其ノ感ヲ深クスルノデアリマスガ、一體保險ト云フモノハ將來ノ爲ニ備ヘルノデアラカラシテ、現在ノ支出ハ必ズ少イモノデアリマス、併シ今回ノ保險ヲ見シテモ、特別會計デアアル厚生年金保險ノ收入ハ現ニ四億五千萬圓ト云フヤウナ大キナ金デアアル、然ルニ本年ノ支出豫定ト云フモノハ、一千萬圓ニ足ラス、

而モ其ノ一千萬圓ノ中ノ七百萬圓ハ豫備費デアアル、豫備費ト云フモノハマダ使途ガハツキリシテ居ラナイ、シテ見ルト、保險給付トシテ考ヘラレルモノハ二百萬圓ソコノデアアル、四億ノ收入ニ對シテ二百萬圓ソコソコデアアル、是ハ保險ノ性質上當然デアリマス、私ハ其ノ事ヲ惡イトハ無論言ハナイ、結構デアアルガ、併シナガラ斯ウ云フヤウナ保險ノ作用トシテ、澤山ノ一面ニ於テハ歳入ト云フモノガアル、ソレヲ私ハ使ヘト云フ意味デアアリマセヌガ、併シ此ノ保險ノ今回ノ改正ト云フモノハ、精神的ニハ實ニ良イノデアアツテ、立派デアアル、又斯クノ如キ精神的要素ニ依ツテ勤勞者ガ働クト云フコトハ正シイノデアリマスガ、併シ矢張り人間デアリマスカラ、現實ニ即シク戰時對策ガナケレバナラス、ソレハ矢張り私ハ食、住、衣ト云フ方面ニ向ッテ、格別ニ考ヘルベキダト云フコトヲ非常ニ考ヘサセラレルノデアリマス、ソコデ厚生省ニ於テモ先程伺フト、厚生團ノ如キモノヲ御作りニナルト云フ御話デ、誠ニ結構、併シ其ノ内容ヲ伺ッテ見ルト、如何ナルコトヲナサルノカ、マダ能ク分リマセヌガ、ドウモマダノ貧弱ナモノノヤウナ感じヲ致ス、産業報國會ニ致シマシテモ、徵用者ノ援護團體ニ致シマシテモ、今後生レマスル所ノ厚生團ニ致シマシテモ、私ハ此ノ際勤勞者對策トシテ、餘程太イ線ヲ以テ處置セラレルコトガ必要デアアル、勿論物質ノミヲ私ハ云フノヂヤアリマセヌ、アリマセヌガ、精神的方面ト共ニ、物質的方面ニ於テモ、矢張り非常ニ決心ヲ以テナサル必要ガアル、然ラズムバ後デ非常ニ残念ダツタト云フヤウナコトヲ言ッテ所デ仕方ガナイ、今日ハ非常ニ現實ノ生産ト

云フモノニ我々ハ注目ヲシナケレバナラスト思ヒマス、サウナルト、保險ノ一部デアル厚生團ノ今回ノ組織ノ如キモノハ非常ニ大切デアアル、私ハ産報トカ、徵用援護會、或ハ厚生團ト云フヤウナモノニ付テ本當ニ具體的ナ政府ハ豫算ヲ御持チニナツテ、サウシテ行政手段、法令ナドニ依ラナイヤウナ行政手段デ以テ、此處ニ厚クシナケレバナラス所ニハ厚クスル、此處ニ持ッテ行カナケレバナラス所ニハ此處ニ持ッテ行クト云フヤウナ、思ヒ切ツク態度ヲ以テオヤリニナルコトヲ切ニ希望スル譯デアリマス、マア最近ノ厚生省ノ行政ハ非常ニ活潑ニナツテ、勤勞關係ナドニ付テハ非常ニ立派ナ成績ヲ擧ゲテ居リマス、併シナガラ國家ノ要望スル所ハヨリ以上大ナルモノヲ要望シテ已マヌノデアリマス、モウ少シ強イ現實ナ豫算ヲ以テ臨ンデ戴キタイト云フコトヲ切望スル餘リ、以上申上ゲタ次第デアリマス、別ニ御答ハ要リマセヌガ、私ノ希望ヲ申上ゲテ置キマス

○男爵山根健男君 私ハ大臣ニ御質問ヲ申上ゲル關係上、聊カ私見ニ互ル意見ヲ申上ゲルコトヲ御許シテ願ヒタイト存ジマス、戦力増強ノ一途ヲ辿ッテ居ル現在ノ國情ニ於キマシテハ、今後ノ最モ勤勞關係ノ重要ナル點ハ國民總配置ト申シマスカ、勞務動員計畫ノ最モ有效ナル運用ニ在ルト存ズルノデアリマス、從ッテ今後ハ其ノ最モ比較的開拓ノ餘地ヲ殘サレテ居ル所ノ女子ノ勞務動員計畫ニ對シテ種々ノ論議ガ交サレルニ至ルガラウト存ジマス、此ノ法案デ新シク被保險者ノ範圍ニ入りマシタ女子ノ勤勞者ニ對シテ、少シク私ハ御尋ヲ申上ゲタイト存ジマス、私ハ去ル昭和十六年ニ勞働者年金法

案が審議セラレマシタ時ニ際シマシテ、委員ノ末席ヲ汚シテ居リマシタノデゴザイマスガ、當時論議ノ最モ集中サレマシタル點ハ、今朝以來廣瀨委員ガ特ニ強調セラレマシタ保險金ノ掛金ノ運用如何ト云フコトデアリマス、之ヲ私ハ少シク女子ノ面カラ考ヘテ見タイト思ヒマス、女子ハ御存ジノ通り男子トハ有ラユル點ニ於テ相違ノ點ガ多イノデアリマス、之ニ付テ色々女子ノ就業ニ必要ナル福利施設デアルトカ、或ハ生活保障デアルトカ云フヤウナ點ニ於テ、此ノ資金ヲ十分ニ運用セラレルヤウナ將來ノ御用意ヲ承ツテ置キタイト存ジマス、私ガ最近女子ノ勤勞ニ付テ色々關心ヲ持チマシテ、方々視察致シマシタ感想ヲ申上ゲマス、マダ男子ノ勤勞箇所ニ女子ヲ其ノ儘置イタト云フヤウナ姿ガ非常ニ多イ、女子ノ男子ト違フ特異性ヲ一ツモ考慮サレテナイヤウナ面ガ非常ニ多イヤウニ私ハ考ヘマス、斯ウ云フ點ヲ考ヘマスニ付テモ、十分ニ女子ノ勤勞者ニ對スル福利施設其ノ他ノ面ニ十分ノ御用意ヲ願ヒタイト思ヒマス、先ヅ其ノ點ヲ先ニ伺ヒマス

○國務大臣(小泉親彦君) 今日國民勤勞動

員ノ給源ノ面カラ見マシテ、女子ガ男子ニ比シマシテ其ノ比重ガ非常ニ重イト云フコトハ申上ゲル迄モゴザイマセス、從ヒマシテ只今御指摘ノアリマシタヤウナ、男子ノ仕事場ニ女子ヲ唯持ツテ行クト云フヤウナ機械的ナ配置ヲ廢メテ、先ヅ女子ガ其ノ仕事場ニ參リマシタラバ、直グ生産ノ舉ルヤウナ總テノ受容レ能勢ヲ整備スルト云フコトガ、女子勤員ノ前提的條件トシテ、今日生産面ノ現實カラ強ク考ヘラレル點デアリマシテ、此ノ點ニ關シマシテハ工場

事業場當事者方面ニ強キ指導ノ手ヲ加ヘマシタル同時ニ、又一面ニハ女子ノ勤勞面ニ出マスル迄ノ色々ノ時局認識、女子ノ戰爭參加ヘノ熱意ヲ昂揚シ、或ハ又種々ノ日本女性ガ家庭ニアリ、家族制度ノ中核トシテ非常ナ働キヲシテ居ル、其處ヲ侵スコトナク、立派ニ此ノ國民總員戰鬪配置ニ就クト云フ態勢ノ整ヘ得ルヤウナ色々各般ノ措置ヲ必要ト致ス次第デアリマスガ、工場ニ參リマシテカラハ何處迄モ其ノ仕事ガ直グ出來ルヤウナ態勢、受容レ能勢、言葉ヲ換ヘマスルト今日ハマダ男子ガ色々ノモノヲ綜合シテ生産スルト云フヤウナ形ガ強イノデゴザイマス、之ヲ作業工程ヲ單能化スル、或ハ作業段取ヲ女子ニ適當スルヤウニ工夫シテ行クト云フヤウナ色々ノ作業面ノ改善ト同時ニ、女子ノ躰、日本女性トシテノ躰ト、ソレカラ其ノ作業ノ段取り、工程ノ改善セラレタ、女子ニ都合ノ好イ受容レ能勢ニ直グ役立つヤウナ、又勤勞ノ要請ト申シマスカ、教育ト申シマスカ、サウ云フヤウナ施設ヲ此ノ際速カニ擴充致サナケレバナラナイ、勿論ソレガ爲ニハ工場内ニ參リマシテ前ニ女子ガ仕事ノ出來ルヤウナ就業輔導ト云フコトノ施設ヲ擴充スルト必要ナルハ申上ゲマシテ、今日全國ニ六十箇所、支出ヲ以テマシテ、今年第二豫備金一年ノ卒業人員豫定ガ約一萬二千名ノ職業輔導所ヲ「タイピスト」、其ノ他事務職員、旋盤工、或ハ「フライス」工、或ハ化學分析、其ノ他ノ輔導ヲ致シマシテ、今日既ニ第一回、第二回ノ卒業生ガ出テ居リマシテ、非常ニ成績ヲ擧ゲツ、アリマスガ、是等ニ對スル特別ノ措置、此ノ輔導ノ出來マシタ者ガ職場ヘ行キマシタラバ、其ノ職場ニ

於ケル手直シヲスルヤウナ施設ト同時ニ、

日本女性ノ躰、是ハ最モ大事ナモノト思ヒマス、勿論此ノ外ニ日本女性ノ品性ヲ愈、昂揚シ、婦徳ヲ磨キ、更ニ保健ノ上ニ十分ナ考慮ヲ致スベキ所謂厚生施設ノ完全ヲ期スルコトハ勿論デアリマス、從ヒマシテ是等ノ問題ニ關シマシテハ、今後格段ノ考慮ヲ政府トシテモ致サナケレバナラナイ、又今年ノ年金保險法ニ於キマス結婚ノ時ノ手當ト云フヤウナコト、其ノ他色々ノ保險給付ノ點以外ニ、只今申シマシタヤウナ點デモ福利施設ヲ色々考慮スベキモノガアルト思ヒマス、今日ノ配給狀況カラ見マシテ、是等ノ婦人ガ又配給ニ：：：家庭ノ生活必需物資ノ配給ヲ受ケル爲ノ色々ノ努力ガ使ハレテ居ルト云フヤウナコトモ勘案致シマシテ、此ノ點等ニ餘程能ク考ヲ及ボサナケレバナラヌ、是等ノ厚生施設、福利施設ニ對シマシテハ、此ノ積立金ノ運用ト云フコトモ當然考慮致サナケレバナラナイ次第デアリマシテ、先程廣瀨委員カラモ御希望ノゴザイマシタヤウナ職能問題ト云フコトニ付キマシテモ、實ハ今日寄リノ關係省間ニ於テ研究ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、是等ノ點ニ對シテハ、十分ニ資金運用ニ於テ誤リナク効率ヲ發揮スルヤウニ致シタイト斯ウ考ヘテ居リマス

○男爵山根健男君 私ガ唯先程來御質問申

上ゲマシタコトハ、要スルニ今後ノ戦力増強ハ、極端ニ申上ゲレバ勞務關係ノ所謂勞務問題ニ歸著スルト云フモノハ、其ノ勞務關係ノ達成ノ爲ニ重點ヲ置カナケレバナラナイト考ヘマス、サウ云フ意味デ今ノ御質問ヲ申上ゲタノデアリマスガ、猫ノ手モ

借リタイヤウナ斯ウ云フ時世ニ、女子ノ勞務者ヲ男子同様ニ使ツテ行クト云フコトハ、將來一ツノ大キナ問題トシテ殘サレテ居ル、是ガ必ズシモ徵用ノ形ヲ取ルカ、或ハ外ノ形ヲ取ルカハ別ト致シマシテ、從ツテ萬一徵用ノ制度ヲ採ラザルヲ得ナイト云フヤウナ問題ガ將來起ラナイトモ保シ難イト思フ、其ノ時ノ要スルニ御用意ガアルカ、詰リ女子ヲ徵用スルカ、或ハ女子ヲ徵用シナイカト云フコトハ、色々ナ議論ノ分レル所デ、是ハ又日本ノ特殊ナル國家、詰リ日本ノ國家ノ特異性ニ依ツテ色々議論サレル所モアリマセウガ、絕對ニ是ガ必要ト云フ場合ニ、少クトモ何時女子ノ徵用ヲシテモ宜イト云フガケノ御準備ハアツテ然ルベシト思フ、從ツテ此ノ保險ノ資金ノ運用其ノ他ニ色々外ニモ御使ヒ途モアルカモ知レマセウガ、結局サウ云フ觀點カラ之ヲ十分、今迄ノヤウナ考ヘ方デナク、御座ナリノ資金ノ運用デナク、モット根本的ニサウ云フヤウナ、露骨ニ申上ゲレバ、女子ノ徵用ガ實現サレルヤウナ場合ニモ、尙且常ニ小泉厚生大臣ノ御持論ノ如ク、日本ノ醇風美俗ヲ損ハナイヤウナ意味ノ御施策ヲ今ノ中カラ御考ヘ置キテ願ヒタイト思フ御質問ヲ申上ゲタノデアリマス、其ノ點ニ對シマシテモウ一回大臣ノ御抱負ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(小泉親彦君) 只今ノ御尋、全

ク私共ノ苦心ヲ致シテ居ル點デゴザイマシテ、女子ヲ今日ノ所ハマダ徵用シナイデモ行ケルト云フ確信ノ下ニ徵用ヲ實施致シテ居リマセウ、又今日實施スル考ヲ持ツテ居リマセウガ、併シ戦局ノ推移、又國內ノ不測ノ事態ガ生産面ニ若シ起ツタ致シマス、例ヘバ空襲等ノ關係ガアツタトカ、色々ナ

場合ヲ考ヘマシテ、徵用ヲシナケレバナラ
ヌ場面ガ假リニ參ルト致シマス、仰セノ
通りソレニ對スル總テノ準備ガ、用意ガ整
テ居ラナケレバナラナイ、此ノ點全ク御
同感デゴザイマス、付キマシテハ今日女子
挺身隊ノ結成ヲ進メツ、アリマスガ、之ニ
即應致シマシテ先程モチョット申上ゲマシ
タヤウナ各作業ト勞務ノ管理ト云フ面ト、
兩方カラ睨ミ合セテ其ノ受容レ態勢、實際
女子ガ行ツタ場合ニハ、其ノ儘日本女性トシ
テ生キナガラ、而モ生産ガ擧ゲラレル受容
態勢ヲ一ツ茲ニ整備スルト云フコトガ刻下
ノ急務、之ヲ一ツ徹底的ニ實施シナケレバ
ナラナイト云フ譯デ、今回軍需省、陸海軍、
厚生省ガ一緒ニナリマシテ、此ノ點ニ付
キマシテ強力ナル、而モ實情ニ即スル指導
ヲ加ヘタイト存ジテ居ルヤウナ次第デアリ
マス、一種ノ查察指導、實情把握ト同時ニ
指導ヲスルト云フ意味ノ查察班ヲ編成致シ
マシテ、之ニ速カナル、只今申上ゲマシタ
ヤウナ女子受容レ態勢ノ確立ト云フコトニ
行キタイト折角準備ヲ致シテ居リマス

○男爵山根健男君 大臣ノ御抱負承リマシ
テ非常ニ心強ク感ズルノデアリマス、先ヅ
取敢ヘズ此ノ法案ニ關係スル資金デモ其ノ
方面ヘ相當御流用ナサルヤウニ私ハ希望ヲ
申上ゲテ、此ノ點ノ御質問ハ打切りタイト
思ヒマス、次ニ實ハ此ノ御質問ハ秘密會ナ
ドノ形式デヤツテ戴クコトニナルト思ヒマ
スガ、國家勞務動員計畫ノ實情ト見透シ、
實ハ私ハソレヲ先ニ御質問申上ゲテ女子ノ
問題ニ入りタイト思ツタノデアリマスガ、秘密
會ノ問題ヲ基礎ニシテ申上ゲルコトヲ後ニ
廻シマシタ、皆サンノ御賛成ヲ得マシタラ

○國務大臣(小泉親彦君) 他日ニ機會ガゴ
ザイマスレバ私ノ方ニ於テ御答ヘ申上ゲマ
ス
○男爵山根健男君 他日ト云フ意味ハ何時
ノ意味デスカ
○國務大臣(小泉親彦君) 之ニ付キマシテ
ハ詳細表等ヲ以チマシテ御説明シタ方ガ宜
イト思ヒマスガ、何カ他ニ機會ヲ御作り願
ヘバ結構ト思ヒマス、若シ極ク大體ノコト
デ宜シウゴザイマシタラ今申上ゲマスガ、
ソレデハ御満足ナサレナイト思ヒマスガ、

○委員長(伯爵德川宗敬君) 山根委員ニ申
上ゲマスガ、只今厚生大臣ニ於カレマシテ
ハ、山根委員ノ御希望ノ件ニ付キマシテハ
只今準備ヲサレテ居ラレマスノデ、他ノ機
會ニ斯ウ云フ御説明ヲナサルコトガアルト
云フコトデアリマスガ、其ノ際ニ御譲リ願
テハ如何デゴザイマスガ
○男爵山根健男君 結構デゴザイマスガ、
若シ簡單ナ御話ヲ願ヘレバ願ヒタイト思ヒ
マス、數字其ノ他ノ嚴密ナ御説明ハ又他ニ
御譲リ願フトシテ、他ノ委員ノ御迷惑ニ
デモナルナラバ御遠慮申上ゲテ宜イト思ヒ
マス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 皆サンニ御諮
リ致シマス、只今山根委員ノ御發言如何ガ
ゴザイマセウカ、此ノ際極ク大綱的ナコト
デモ厚生大臣ノ御説明ヲ願ヒマセウカ、如
何デゴザイマセウカ
○男爵明石元長君 只今大臣カラ他日ノ機
會ト仰セラレマシタノハ、此ノ委員會ト云
フコトデゴザイマスガ、他ノ場合ト云フ意
味デゴザイマセウカ
○委員長(伯爵德川宗敬君) 明石委員ニ申
上ゲマスガ、他ノ機會ト云フ意味ハ、此ノ

委員會デナク、又他ニ我々ノ共ニ伺フコト
ノ出來ル機會ト云フ意味ノヤウニ承知致シ
マシタガ、如何デゴザイマセウカ
○男爵明石元長君 ソレナラバ私ハ山根委
員ノ仰セラレマスヤウニ、此ノ機會ニ大綱
ダケヲ伺ツテハ如何カト思ヒマス
〔贊成ト呼フ者アリ〕
○委員長(伯爵德川宗敬君) 只今ノ明石委
員ノ御發言通り取計ツテ宜シウゴザイマス
カ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(伯爵德川宗敬君) 速記ヲ止メテ
〔速記中止〕
○委員長(伯爵德川宗敬君) 速記ヲ始メマ
ス

○男爵山根健男君 只今詳細ニ互リ御説明
ヲ伺ヒマシタ、誠ニ感謝ニ堪ヘマセス、私
ノ質問ハ取敢ズ是ダケニ致シテ置キマス
○委員長(伯爵德川宗敬君) 皆様ニ申上ゲ
マスガ、厚生大臣ハ間モナク衆議院ノ方ニ
御イデニナルト思ヒマスガ、外ニモウ御質
問ハゴザイマセスデスカ
○中川望君 極メテ輕微ナコトデゴザイマ
スガ、大臣ヲ屢、煩スコトハ如何カト思ヒマ
スカラ、此ノ機會ニ極メテ簡單ナ質問ヲ申
上ゲタイト思ヒマスガ、今回ノ法案ニ於キ
マシテ、保險法ト健康保險トノ聯繫ヲ付ケ
ラレテ、大變被保險者ニ取リマシテハ極メ
テ便利デアリ、又保險者ニ取ツテ手續ノ
簡易ヲ來サレテ誠ニ結構ナコトト存ジマ
ス、私共ハ此ノ保險ニ付テ痛切ニ感ジテ居
リマスルコトハ、各種ノ保險ニ依ツテ手續
ガ變ツテ居ル等ノ爲ニ、非常ニ複雑デ、何
トカシテ單一化ヲ圖ツテ貰ヒタイト云フノ
ガ一般ノ希望ノヤウデアルト思ヒマス、自

然ソレ等ノコトガ實際ニ診療ヲ受ケル者ニ
モ影響ヲ及シテ居ルコトト存ズルノデアリ
マシテ、ソレ等ノ點ニ付テハ御考慮トハ
存ジマスルガ、一ツ此ノ上トモ御考慮ヲ願
ヒタイト存ジマス、之ニ關係致シマシテ、
多數ノ患者ヲ保險ニ依ル診療ヲ引受ケマス
ル病院ノ中デ、文部大臣ノ指定シタル病
院、若クハ公共團體ノ病院ダケノモノニ付
キマシテハ、診療券ノ審査ハ醫師會ノ審査
ヲ受ケナイコトニ除外サレテ居ルノデアリ
マス、其ノ他ノモノニナリマス、醫師會
ノ審査ヲ受ケナケレバナラヌコトニナリマ
ス、其ノ爲ニ實際ノ審査ヲ終ツテ、金ノ入
テ來ルノガ二三箇月モ掛カルト云フヤウナ
コトガアルヤウデアリマス、公共團體設立
ノモノガ厚生大臣ノ直下ノ日本醫藥團ノ病
院ニナリマス、矢張り醫師會ノ検査ヲ受
ケナケレバナラヌト云フヤウナコトニモナ
ルヤウデアリマスシ、或ハ醫藥保護ノ最モ
大事ナ機關ノ濟生會ノ病院デモ亦同ジヤウ
ナコトニナル、サウ云フ所ヲ文部大臣ノ指
定サレタルモノガ除外サレルナラバ、矢張
リ厚生大臣ノ御指定ニナツタモノモ同ジヤウ
ニ除外サレタ方ガ、何等ノ不都合ナシニ手
續ガ非常ニ簡易ニナツテ來、又病院ニ於テ
モ保險ノ患者ヲ引受ケルコトニ付テ躊躇シ
ナイ何等損得ナクシテ益ガアル極メテ簡單
ナコトチヤナイカト思ヒマス、一ツ御考慮
ヲ願ヒタイト存ジマス

○國務大臣(小泉親彦君) 只今ノ御意見ノ
點、誠ニ御同感デゴザイマシテ、醫師會ノ
審査ノ問題ニ對シマシテハ、速カニ改善ノ
實ヲ擧ゲマスヤウニ目下手配ヲ進メテ居リ
マス、只今ノ御話ノ保險ト診療ト云フモノ
ノ實際ニ都合好ク參リマスルヤウニ、關聯

然ソレ等ノコトガ實際ニ診療ヲ受ケル者ニ
モ影響ヲ及シテ居ルコトト存ズルノデアリ
マシテ、ソレ等ノ點ニ付テハ御考慮トハ
存ジマスルガ、一ツ此ノ上トモ御考慮ヲ願
ヒタイト存ジマス、之ニ關係致シマシテ、
多數ノ患者ヲ保險ニ依ル診療ヲ引受ケマス
ル病院ノ中デ、文部大臣ノ指定シタル病
院、若クハ公共團體ノ病院ダケノモノニ付
キマシテハ、診療券ノ審査ハ醫師會ノ審査
ヲ受ケナイコトニ除外サレテ居ルノデアリ
マス、其ノ他ノモノニナリマス、醫師會
ノ審査ヲ受ケナケレバナラヌコトニナリマ
ス、其ノ爲ニ實際ノ審査ヲ終ツテ、金ノ入
テ來ルノガ二三箇月モ掛カルト云フヤウナ
コトガアルヤウデアリマス、公共團體設立
ノモノガ厚生大臣ノ直下ノ日本醫藥團ノ病
院ニナリマス、矢張り醫師會ノ検査ヲ受
ケナケレバナラヌト云フヤウナコトニモナ
ルヤウデアリマスシ、或ハ醫藥保護ノ最モ
大事ナ機關ノ濟生會ノ病院デモ亦同ジヤウ
ナコトニナル、サウ云フ所ヲ文部大臣ノ指
定サレタルモノガ除外サレルナラバ、矢張
リ厚生大臣ノ御指定ニナツタモノモ同ジヤウ
ニ除外サレタ方ガ、何等ノ不都合ナシニ手
續ガ非常ニ簡易ニナツテ來、又病院ニ於テ
モ保險ノ患者ヲ引受ケルコトニ付テ躊躇シ
ナイ何等損得ナクシテ益ガアル極メテ簡單
ナコトチヤナイカト思ヒマス、一ツ御考慮
ヲ願ヒタイト存ジマス

○國務大臣(小泉親彦君) 只今ノ御意見ノ
點、誠ニ御同感デゴザイマシテ、醫師會ノ
審査ノ問題ニ對シマシテハ、速カニ改善ノ
實ヲ擧ゲマスヤウニ目下手配ヲ進メテ居リ
マス、只今ノ御話ノ保險ト診療ト云フモノ
ノ實際ニ都合好ク參リマスルヤウニ、關聯

性ヲ持タセルト云フ點ニ於テハ今後モ尙一層研究致シタイト思ヒマス

○平塚廣義君 御差支ガナクッタラチヨット大臣ニ伺ヒタイノデスガ、此ノ勞働者年金保險法ハ誠ニ重要ナ結構ナコトト考ヘルノデアリマスガ、是ハ先刻來色々伺ッ所ニ依リマス、又先刻秘密ノ會ニ於キマシテ大臣ヨリ御懇篤ナ御話ヲ承リマシテ、尙考ヘルノデアリマスガ、是ハ外地關係ノ方ハドウ云フ工合ニナルノデアリマセウカ、又外地ハ外地トシテ、主ニ朝鮮ノコトヲ私ハ申上ゲタイト思フノデアリマスガ、物資ノ上カラ、資源ノ上カラト致シマシテモ、近頃朝鮮ノ資源開發ト云フモノハ非常ナ長足ノ進歩ヲ爲シテ居ルヤウニ思ヒマス、從ッテ又重要ナ關係ガアル譯デアリマスルカラ、是等ニ對スル勞務關係デアリマスガ、其ノ方面カラ見マシタ保險、或ハ保護施設ト言ヒマスカ、ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、チヨット厚生省ニ御伺ヒスルノハドウカト思ヒマスガ、ドンナ風ナコトニナッテ居リマスカ、御説明ヲ願ヒタイト思フノデス、一應デ宜シウゴザイマス

○國務大臣(小泉親彦君) 只今御審議ヲ願ッテ居リマスル此ノ保險ハ外地、只今御尋ノ朝鮮ニハ及ンデ居リマセヌノデスガ、内鮮一體ノ勤勞體制ヲ確立致シマスル爲ニ、是等ノ保險問題、其ノ他ノ厚生、色々ノ諸問題等ニ關シマシテモ、是ハ別途ニ緊密ナ聯繫ノ下ニ進メテ行キタイ、斯ウ今考ヘテ居リマス

○平塚廣義君 了承致シマシタガ、實ハ此ノ資源問題ト勞働問題、是ハ日滿支一體トシテ、此ノ戦力増強ノ上ニ於テ非常ナ重大ナ問題ト考ヘマスルノデ、只今外地方面

ノコトニ付キマシテハ大臣ノ御説明ヲ承リマシタガ、ドウ致シマシテモ、日滿支一體トシテ、ソレヲ基調トシテ此ノ戰爭ニ勝チ抜クト云フコトガ非常ナ緊要ナコトダラウト考ヘマスルノデ、事柄ハ大東亞省等ニモ關係致シマセウト思ヒマスルノデ、ドウカ厚生大臣ニ於カレマシテモ、只今御話ガアリマシタガ、尙ソレ等ノ點ニ付キマシテ連絡ヲ付ケテ、一體トシテ、必勝ノ體制ヲ整ヘルト云フヤウナコトニ御配慮ヲ願ヒタイト、斯ウ考ヘマスルノデ、一言ソレダケ希望ヲ申上ゲテ置キマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 一般ノ點ニ付キマシテ尙御質問ハオアリデゴザイマセウカ、大體一般ノ點ニ付キマシテ御質問ガゴザイマセウケレバ、便宜上昨日政府カラ御配付ニナリマシタ此ノ要圖ガアリマスガ、此ノ要圖ノ項目ニ從ヒマシテ御質問ヲ願ッたらドウカト考ヘマスガ、如何デゴザイマスカ、ソレデハ議事ノ進行上コチカラ申上ゲマスガ、勤勞力増強ニ對シテ勤勞生活ノ確保ヲスルト云フ點ニ付キマシテ第一ノ被保險者範圍ノ擴張ト云フ點ニ付キマシテ何カ御質疑ガゴザイマセウカ...

○平塚廣義君 十六年ノ此ノ法律ノ制定ノ委員會ニ於キマシテ、此ノ範圍ニ付テ色々質問ガアッタヤウデアリマス、ソレニ對シテ當局ヨリ先ッ是デ以テ實施ヲシテ見テ、其ノ實施ノ結果ニ依ッテ尙擴張スベキモノハ擴張スルト云フヤウナ、希望デハサウ云フヤウニナルダラウト云フヤウナコトヲ答ヘラレテ居ルノデスガ、今回ノ擴張セラレタノハ其ノ點デアリマスガ、ソレ以外ノ何カ特別ノ理由ガゴザイマセウカ、何カ變々状態ガゴザイマスカ

○政府委員(平井章君) 十五年ニ、此ノ現在ノ勞働者年金保險法ヲ立案致シマス際ニ要望ガアリマシタ點ハ、使用事業所ノ被保險者ノ適用範圍ヲ擴張シテ貫ヒタイト云フコトガ、法律ノ關係上實現ガ期シ得ラレナイト云フノガ其ノ理由デアッタノデアリマス、今回其ノ點ヲ實現スベク五名以上使用スル所ノ事業所ニ適用範圍ヲ擴張シタヤウナ次第デアリマス、其ノ外新シク職員ト女子ニモ適用シタノデアリマスガ、是ハ一ツハ退職積立金及退職手当法ノ廢止ノ關係ガアリマシテ、之ヲ適用致シマセヌト、片方ノ退職手当法ノ範圍デ現ニ保護ヲ受ケテ居リマスカラ、出來マセヌノデ、其ノ點カラ申シマシテモ、範圍ハ擴張スル必要ガアリマスシ、更ニ勤勞者ト職員トノ區別モ實際

上ナカノ困難デアリマス場合ガ多イシ、又其ノ勤勞者カラ職員ニ變リマシタ場合ニ中斷セラレマス、保護ガ十分ニ行キマセヌ、サウ云フヤウナ關係モアリ、又女子ノ最近ノ工場方面ヘノ進出ト云フヤウナコトガ新シク出來マシテ、アレヤコレヤノ關係デ、女子職員ニ擴張セムトスルモノデアリマス

○田澤義鏞君 三百五十萬バカリノ被保險者ガ増加スルト云フヤウナコトヲ伺ッタノデアリマスガ、サウスルト、職員ト女子ト五人以上使用スル事業所ニ分ケテ、極ク概數デモ伺ヘレバ...

○政府委員(平井章君) 女子ノ新シク適用ヲ受ケマスモノハ百六十六萬人、是ハ勤勞者デアルベキ女子ガ百十八萬人、ソレニ職員其ノ他ノ勤勞者以外ノ女子ガ四十八萬人、男子ノ方面デ新シク適用ヲ受ケマスモノガ百八十九萬五千人、是ハ勤勞者關係デ三十

一萬人、職員其ノ他ノ方面ニ於キマシテ百五十八萬五千人、大體斯様ナ數ニナッテ居リマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) ソレデハ次ニ移リマシテ、保險給付内容ノ充實ト云フ點ニ付キマシテ御質問ヲ願ヒタイト存ジマス

○中川望君 業務上ノ癱疾、若クハ死亡等ニ因ル場合、ソレヲ認定スル何カ規定ガゴザイマスカ

○政府委員(平井章君) ソレハ法文ノ中ニ厚生大臣ガ認定スルコトニナッテ居リマス、第三十六條ノ第二項ニ被保險者又ハ被保險者タリシ者ノ前項ノ規定ニ依ル癱疾ノ程度ハ主務大臣ノ認定スル所ニ依ルトアリマスガ、主務大臣ガ認定致シマシテ、ソレガ基ニ相成ル譯デアリマス

○中川望君 主務大臣ノ認定ノ決定ハドウ云フ風ニ致スノデアリマスカ

○政府委員(平井章君) ソレハ事業主ノ方ノ意見モ相當聽キマシテ、又係官ガ疑ノアル場合ニハ再審査ヲ致シ、場合ニ依レバ醫師ノ審査ニ依リマシテ決定スル譯デアリマス

○男爵山根健男君 此處ニ人口ノ増強ト云フ所ニ出產ノ獎勵ト云フコトガ書イテアリマスガ、此ノ出產ノ獎勵ト云フノハ遺族年金受給者ニ子女割増金ノ加給ト書イテアリマスガ、其ノ事情ハ我々モ諒ト致ス所デハアリマスケレドモ、出產ノ獎勵ハ是ダケニ限ッテアルノデアリマスカ

○政府委員(平井章君) 遺族年金受給者ニミ子女ノ割増金ヲ加給スルト云フコトヲ出產ノ獎勵ノ所ニ書イテアリマスノハ、詰リ我々ノ氣持トシテハ此ノ遺族ヲ優遇スルト云フ氣持デ居ル譯デアリマス

○平塚廣義君 其ノ一ツ前ノ結婚ノ促進ノ所ニ結婚手當金ノ支給ト云フコトガアリマスガ、此ノ要綱ノ方ヲ見マス、既退シテ一箇年内ニ結婚シタ者ニ付テハ矢張り結婚手當金ヲ出スト云フコトガ書イテアルヤウデアリマスガ、此ノ一箇年ト云フノハ大體是ハ何カ限定ガナイカラ此處ニ限定ヲシタノデアリマスルカ、或ハ其ノ範圍ニ於テハ、罷メテカラ一箇年ノ間ガ結婚スル數ガ最も多イト云フヤウナ何カ統計上ノ基礎ガアリマス

○政府委員(平井章君) 別段統計上ノ基礎ハゴザイマセヌガ、大體考ヘマシテ勤勞者ガ既退致シマシテカラ結婚スル場合ハ凡ソマア一箇年以内ガ適當デアラウト云フヤウナ豫想ノ下ニ一箇年ト云フ期限ヲ置キマシテ、其ノ間ニ結婚シタ場合ニハ結婚手當ヲ出スノダ、斯ウ考ヘテ居リマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) ソレデハ次ニ移リマシテ、坑内夫ノ戰時優遇特例ニ關シマシテ御質問ヲ願ヒタイト思ヒマス、其ノ他ノ點ニ付キマシテ尙御質疑ハゴザイマセンカ

○中川望君 是ハ此ノ法案ノ近頃ノ立法ノ慣例ノヤウデアリマスガ、一ツノ法律ノ中デ他ノ法律モドシテ改正ヲシテ行ク、ソレカラ今度ノ分ニ付キマシテモ、附則ト云フモノガ非常ニ重要ナ、十九條ニ互ル他ノ法律ノ改正ハ此處ニ皆ドシテヤッテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、一見シテ我々ニハ條文ヲ讀ンデ參ッダケデハ、甚ダ分リニクイヤウナナシ、是ハ法制局ノ方針カトモ存ジマスルガ、又特ニ命令事項ニ付テノ要綱ヲ、詳細ノモノヲ御示シ下サイマシテ誠ニ結構ニ存ジマスガ、此ノ頃ノ法律ハドウモ命令事項ト併セ讀マナケレバ分ラヌヤウ

ナ、唯讀シタケデハドウシテモ分ラヌヤウナ風ニ見エマスノデゴザイマスガ、何カ特ニ斯ウ云フ御方針ニナッテ居ルノデゴザイマセウカ、法律ヲ一讀シテ分ルヤウニハ出來ヌモノデゴザイマセウカ、甚ダ是ハ我我了解ニ苦シムノデゴザイマスガ、實際法制局等ト御交渉ノ結果斯ウナルモノデゴザイマセウカ

○政府委員(武井群嗣君) 御尋ノ點誠ニ御尤モデ、又御意思ノ點ハ承ク譯デアリマスガ、有體ニ申上ゲマス、一ツノ法律ノ改正案ノ附則ニ於テ他ノ法律ノ改正ヲスルト云フヤウナコトハ、立法上ハ慎シムベキモノト存ジテ居リマス、實ハ閣議デ此ノ要綱等ヲ決定シタ場合ニ於キマシテモ、論議ニナリマシタコトヲ承ツテ居ッタノデアリマスガ若シ左様ナコトヲスル場合ニ於テハ、其ノ改正ヲスルト云フコトヲ要綱ノ中ニハキリ書イテ置イテ、サウシテ後ニナッテ決定以外ノコトガ法律案ニ出ルコトノナイヤウニシナケレバイカスト云フコトヲ、此ノ一兩年間ノ議會ニ於ケル御審議ノ經過等ニ願ミテ、固ク各省ニ於テ戒メテ貫ツタヤウデアリマス、從ツテ今回ノ年金保險法ノ改正ニ付キマシテモ、附則ニ於キマシテ年金保險法ノ改正ト關聯致シマシテ、必要ヲ生ジテ居ル部分ヲ最小限度ニ止メヨウト云フコトニナリマシテ、要綱ニモ之ニ關聯スル分ノ改正ヲ考慮スルト云フコトヲ決定シ、ソレニ基イテ致シタ譯デアリマスガ、御話ノヤウニ附則ニ於テ他ノ法律ノ重大ナ改正ヲスルト云フヤウナコトハ是ハ嚴ニ戒ムベキモノデアルト、斯様ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ命令ノ點デアリマスガ、實際最近ノ法律ニハ命令ニ委任サレル場合ガ多イノデアリマス、併セテ

讀ミマセヌト云フト吞込メヌコトハ誠ニ御話ノ通りデアリマス、努メテ慎シデ居ル譯デアリマスガ、年金保險法ニ付キマシテハ、今度ハ又アベコベニ何モ彼モ皆法律ニ書イテアツテ、寧ろ左様ナコトヲ命令ニ讓ツテ然ルベキモノデアナイカト云フヤウナ内部ノ意見モアツタノデアリマスガ、此ノ法律ニ付テハ現行法ニ付テ多クノモノガ法律ニ書イテアリマスノデ、出來ル限リ其ノ儘其ノ方針ヲ受繼ギマシテ、法律ニ書クコトニ致シタ譯デアリマス、ソレデモ尙手續ニ關スルモノハ命令ニ讓ルモノガ相當ゴザイマスガ、大體ニ於テ此ノ手續關係ヲ命令ニ讓リ、本質ノ權利義務ト云フモノハ、勿論漏レナク本法ノ改正ニ讓ツタ積リデゴザイマス

○子爵北小路三郎君 前ニ戻リマシテ被保險者ノ範圍ノ擴張ノ所デゴザイマスガ、此ノ書類ニ依ツテ拜見シマスト強制適用ト云フコトガ書イテゴザイマスガ、此ノ強制適用ト云フ據ロハドウ云フ所ニアルノデゴザイマセウカ、是ハ問題ヲ大キク致シマスト相當大キイ問題ノヤウニモ考ヘラレマスノデ、實ハ御遠慮シテ居ッタノデアリマスガ、其ノ根據ノ據ロト申シマスカ、此ノ點ニ付テ御尋ネシタイノデアリマス

○政府委員(平井章君) 御話デゴザイマスガ、大體社會保險ニ於キマシテハ、民間保險ト本質的ニ異リマスノガ強制適用ノ點デゴザイマシテ、健康保險ニ致シマシテモ、船員保險ニ致シマシテモ、法律規定致シマシタ資格ノアル人々ハ、本人ノ意思ニ拘ラズ適用ガアル譯デ、改正案ノ第十六條ニ「健康保險法第十三條ニ規定スル事業所ニ使用セラル、者ハ厚生年金保險ノ被保險者トス」、斯様ニ根據ガ明カニ致シデアリマシ

テ、之ニアリマスル職員ト女子、小事業所ニ使用セラレマスル從業員ガ強制的ニ適用ニナル譯デゴザイマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 外ニ御質問モナケレバ、此ノ際御諮リ致シマスガ、マダ逐條的ニ審議スル必要モアルト思ヒマスガ、今日ハ此ノ程度ニ致シマシテ、又明日引續イテ開會シテハ如何カト存ジマスガ、如何デゴザイマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(伯爵德川宗敬君) 御異議ガナケレバ、明日ハ本會議ガアルカト存ジマスガ、本會議ガアリマシタ場合ニハ、本會議ノ散會直後開會致シタイト存ジマス、ソレデハ本日ハ是デ散會致シマス
午後三時二十二分散會
出席者左ノ如シ

- | | |
|------|---------------|
| 委員長 | 伯爵德川 宗敬君 |
| 副委員長 | 伯爵關 義壽君 |
| 委員 | 伯爵桂 廣太郎君 |
| | 侯爵西郷吉之助君 |
| | 子爵北小路三郎君 |
| | 平塚 廣義君 |
| | 廣瀨 久忠君 |
| | 男爵山根 健男君 |
| | 男爵明石 元長君 |
| | 中川 望君 |
| | 田澤 義鋪君 |
| | 澁澤 金藏君 |
| | 奧村 嘉藏君 |
| | 渡邊 覺造君 |
| 國務大臣 | 厚生大臣 小泉 親彦君 |
| 政府委員 | 厚生次官 武井 群嗣君 |
| | 厚生省保險局長 平井 章君 |
| | 厚生書記官 花澤 武夫君 |